

平成30年度

# 作新学院中等部

## シラバス集



The Syllabus of Classes

# シラバスの作成と活用について

## I まえがき

作新学院中等部では、特色あるカリキュラム編成によって、生徒一人ひとりの学習向上を図っています。

平成30年度は3学期制を効果的に運用しながら新学習指導要領に基づき、国際性豊かで、高い主体性を持った生徒の育成を目指します。

新たな教育展開について「平成30年度作新学院中等部シラバス集」を作成いたしました。

生徒の皆さんには、十分にシラバスを活用して学習の計画や学力伸長に役立ててほしいと思います。保護者の皆様には、中等部の教育活動をご理解していただけますようお願い申し上げます。

## II シラバスの活用について

### (1) シラバスとは

英語のシラバス(syllabus)は、ギリシャ語のsittuba'すなわち「羊皮紙製の書籍のラベル」、または「標題紙」という意味の言葉を語源としており、和訳すれば「教授(講義)要目」などと言います。既に大学では「シラバス」と題した履修ガイダンス用の資料が一般に導入されています。現在、高等学校等で一般に導入されているシラバスは、各教科・科目等に関する教師用の年間指導計画を、生徒や保護者向けの記述に改めた学習計画書と言えます。

### (2) シラバスが注目されるのは

#### ① 学習意欲を高めます

シラバスは、学習する生徒が計画的にまた主体的に学んでいくための手引きであり、学習意欲が向上します。

#### ② 学校への理解と信頼につながります

学校がシラバスを通して教育内容を公開することにより、生徒・保護者から理解と信頼を得ることができます。

#### ③ わかりやすい説明に役立ちます

シラバスの中に授業目標・内容・テーマ・テキスト・評価方法、学習計画等を明示することによって、中等部の学習に対する取り組みが分りやすく説明できます。

## III 生徒の皆さんへ

中学校の3年間は、あっという間に過ぎてしまう短期間ではありますが、児童から生徒に名称が変わるよう人生の中で一番心身の成長が著しく、大切な時期です。「継続は力なり」という言葉にありますように、日々の努力の着実な積み重ねが大切です。中等部の皆さんがこの資料集を有効に活用し、自ら考え主体的に学習する力の育成に十分役立ててください。

# 目 次

◇ 中等部年間行事予定表

◇ シラバスの作成と活用について

◇ 中等部の試験について . . . . . 1

◇ 各教科の進度

国語 . . . . . 2

社会 . . . . . 10

数学 . . . . . 16

理科 . . . . . 22

英語 . . . . . 28

音楽 . . . . . 34

美術 . . . . . 40

保健体育 . . . . . 46

技術・家庭 . . . . . 52

◇ 領域

道徳・特活 . . . . . 62

◇ 総合的な学習の時間

国際理解・情報処理 . . . . . 64

## 2018 中等部の試験について

### 1) 定期試験・実力テストの日程

日 時		定期試験		実力テスト		
一 学 期	5月30日(水)	中間試験		第1回 実力テスト		
	6月11日(月)					
	7月 2日(月)・ 3日(火)	期末試験				
二 学 期	9月14日(金)			第2回 実力テスト	(3年)	
	9月26日(水)			第2回 実力テスト	(1・2年)	
	10月16日(火)	中間試験				
	11月12日(月)			第3回 実力テスト		
	12月 3日(月)・ 4日(火)	期末試験				
三 学 期	1月11日(金)			第4回 実力テスト	(3年)	
	2月14日(木)・15日(金)	学年末試験	(3年)			
	25日(月)・26日(金)	学年末試験	(1・2年)			
	3月 4日(月)			第4回 実力テスト	(1・2年)	

### 2) 試験範囲

各試験範囲表が試験日の約1週間前に配布される。

### 3) 学習の進め方

- 予習、復習を毎日励行する。
- 試験日までの1週間は、学習計画を立て、反復学習を行うように心がける。
- 「試験範囲表」に試験全体についての目標、教科ごとの目標を記入する。
- 各教科の目標は、具体的な勉強方法などについて明確にしたものとし、学習計画のプラン作成に役立てる。
- 試験後は常に復習できるように、試験ごとに問題を保管整理しておく。(ファイルに綴じておく)
- 試験直後の授業には、必ず問題用紙を持参する。
- 授業で解説を聞いた語、必ずやり直しをして、間違い部分について学習を深める。
- 試験の成績個票が配布された後、「試験範囲表」に反省点を記入し、今後の学習に役立てる。
- 反省を記入後、保護者にコメントを書いてもらい、担任に提出する。

### 4) 通知表について

- 1・2・3学期ごとにすべての試験と授業における関心・意欲・態度、課題の提出状況などで総合評価される。
- 評価は、絶対評価で5段階(5・4・3・2・1)でつけられる。従って、成績が良ければ全員の評価が5になることもある。
- 総合的な学習の時間の評価は学年末に文章でなされる。

科目名	学年	単位数	分類
国語	1	4.3(書写0.3)	必修

<b>授業目標</b>  国語を適切に表現し正確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を養い言語感覚を豊かにし、国語の対する認識を深め国語を尊重する態度を育てる。			
<b>授業内容・テーマ</b> 1. 話すこと・聞くこと 2. 書くこと 3. 読むこと 4. 伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項 <b>教科書・補助教材等</b> 新しい国語1(東京書籍),新国語の便覧(正進社),よくわかる国語の学習1(明治図書) 漢字ノート1年(新学社),漢字練習200字ノート(新学社),日常に使える役立つ文法(正進社)			
<b>評価方法・基準</b> 定期試験、実力試験、学習プリント、漢字の小テスト、聞き取りテスト ノート、ワーク、その他作文課題の提出等総合的に判断して評価する。			
<b>受講にあたって留意すべき事(受講条件等)</b> 書写は前期のみ			

### 学習計画

時期	単元	学習内容	学習活動の特徴・備考
4月	上旬		
	中旬	風の五線譜 【詩】	・詩の意味を捉え、読み方を工夫して音読する。
	下旬	話し方はどうかな 【言語感覚】	・話し方について知り、声に出して文章を読む。
5月	上旬	詩の心 【言語感覚】	・詩に表されている発見や、表現の工夫について話し合う。
	中旬	小さな発見を詩にしよう	・詩を選び、詩を仕上げる。
	下旬	日本語探検1 文法の窓1	・音声の働きや仕組み ・文法とは・言葉の単位
6月	上旬	飛べかもめ 【小説】	・読み取ったことを生かして作品を朗読する。
	中旬	さんちき 【小説】	・作品から読み味わったことをもとに想像をふくらませ、自分のものの見方を広くする。
	下旬	漢字道場1 文法の窓2	・活字と書き文字・画数・筆順 ・文の成分・連文節
7月	上旬	伊曾保物語 【古文】	・古典の作品を読み、文章の特徴について考える。
	中旬	オオカミを見る目 【説明文】	・書き方の工夫されているところを発表する。
	下旬	日本語探検2 漢字道場2	・つなぐ言葉・指し示す言葉 ・音読み・訓読み
8月	上旬	構成を考えて書こう 「私」の説明文	・普段の生活や自分について振り返り、書くための材料を集め、伝える内容を考える。
	中旬	読書への招待 「碑」	・完成したものを読み合い、お互いをよく知るための材料とする。 ・読書感想文の書き方を学ぶ。
	下旬		

9月	上旬	スズメは本当に減っているか 【説明文】	・科学的な文章を読んで、自分の感想や考え、疑問点などを発表する。	・感想や考え、疑問に思ったことや詳しく知りたいことを発表しあう。
	中旬	竹取物語 【古文】	・古典の作品を読み、人間の心のありようについて話し合う。	・古語辞典の引き方を学ぶ。
	下旬	漢字道場 3	・漢字の部首	
10月	上旬	矛盾 【漢文】	・漢文特有のリズムを味わい、訓読に必要な決まりを知る。	・故事成語について調べ、体験や出来事を文章にまとめる。
	中旬	根拠を明確にして書こう 文法の窓 3	・現代に生きる故事成語について理解を深める。	・分かりやすく話を組み立てる。
	下旬	硬筆検定 3級の練習	・説得力のある根拠を考え、根拠を明確に示して自分の意見を書く。 ・単語の分類	・品詞分類表 ・早書き、楷書、行書、ポスター書き、葉書のあて名書きなど、硬筆の基本を学ぶ。
11月	上旬	月夜の浜辺 【詩】	・詩の中の言葉から情景や心情を捉え、リズムを感じ取りながら朗読する。	・情報の接し方と情報の使い方を身につける。
	中旬	ニュースの見方を考えよう 【説明文】	・ニュースを編集したり、インターネットの情報を吟味したりする。	・(硬筆検定 3級全員受検)
	下旬	漢字道場 4 文法の窓 4	・漢字の成り立ち ・名詞	
12月	上旬	具体例を挙げて伝えよう 読書への招待 「集まって住む」 日本語探検 3	・具体例を取り入れ、順序立てて話を組み立てる。	・発表を聞き、評価する。
	中旬		・語の意味と文脈・多義語	
	下旬			
1月	上旬			
	中旬	少年の日の思い出 【小説】	・場面の展開や描写に注意して、作品構成の工夫について話し合う。	・伏線に着目する。
	下旬			
2月	上旬	作品のよさを表現しよう	・作品のよさを伝えるという目的に沿って鑑賞文を書くための材料を集め、自分の考えをまとめる。	・体験や考えを出し合う。
	中旬	話し合いで理解を深めよう	・お互いの体験や考えを出し合って整理する。	・相手の考えを受けて話す。
	下旬	鑑賞して良さを表現しよう 名づけられた葉 【詩】	・詩の中で使われている言葉の意味を的確に捉える。	
3月	上旬	読書への招待 「トロッコ」	・文学作品を読み、情景描写などの表現の効果について考える。	
	中旬	文法の窓 5	・連体詞・副詞・接続詞・感動詞	
	下旬			

#### その他特記事項

- 漢字(週1回テスト まとめテスト)
- 漢字ノート 新出漢字の学習 ○国語の学習 各単元の復習 ○定期的な文法学習
- 中学生の主張コンクール 全員参加(1学期) ○読書感想文コンクール 全員参加(夏休み課題)
- 硬筆検定 3級全員受検(2学期) ○百人一首かるた大会 全員参加(1月)
- 各種作文コンクール 応募の奨励(適宜) ○下野教育書道展・書初展の全員参加
- 漢字検定・硬筆毛筆検定受検の奨励(年3回実施)

科目名	学年	単位数	分類
国語	2	5	必修

<b>授業目標</b>  国語を適切に表現し正確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を養い言語感覚を豊かにし、国語の対する認識を深め国語を尊重する態度を育てる。
<b>授業内容・テーマ</b> 1. 話すこと・聞くこと 2. 書くこと 3. 読むこと 4. 伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項
<b>教科書・補助教材等</b> 新しい国語2(東京書籍), 新国語の便覧(正進社), 国語の学習2(明治図書) 漢字ノート2年(新学社), 漢字練習200字ノート(新学社), 役立つ文法(正進社)
<b>評価方法・基準</b> 定期試験、実力試験、学習プリント、漢字の小テスト、聞き取りテスト ノート、ワーク、作文その他課題の提出を総合的に判断して評価する。
<b>受講にあたって留意すべき事(受講条件等)</b> 特になし

### 学習計画

時期	単元	学習内容	学習活動の特徴・備考	
4月	上旬			
	中旬	未来へ メッセージをどう聞くか 枕草子 短歌を楽しむ	<ul style="list-style-type: none"> <li>時を表す様々な表現に注意して詩の意味を捉え、読み方を工夫して音読する。</li> <li>キーワードの意味に注意して筆者の考えを捉える。</li> <li>筆者のものの見方や考え方、表現の仕方を捉える。</li> <li>情景や心情を表す語句に注意して、短歌を読み味わう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>枕草子第一段を暗唱し、古文のリズムに慣れる。</li> <li>古語辞典の引き方を学ぶ。</li> </ul>
	下旬			
5月	上旬	短歌のリズムで表現しよう 【書く 詩歌創作】	<ul style="list-style-type: none"> <li>自然や体験の描き方を工夫し、短歌を作る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>短歌の創作</li> </ul>
	中旬	文法の窓1 漢字道場1	<ul style="list-style-type: none"> <li>敬語</li> <li>形の似た漢字</li> </ul>	
	下旬	字のない葉書 【随筆】	<ul style="list-style-type: none"> <li>登場人物の言動が持つ意味に注意して作品を読み味わう。</li> </ul>	
6月	上旬	徒然草 問題意識を持って聞こう	<ul style="list-style-type: none"> <li>随筆に表れた筆者のものの見方を捉える。</li> <li>表現の仕方や根拠の確かさに注意して聞き、自分の考えを広げる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>話を聞き、内容を吟味する。</li> </ul>
	中旬	卒業ホームラン 調べて考えたことを伝えよう	<ul style="list-style-type: none"> <li>登場人物のものの見方や考え方について、自分の考えを持つ。</li> <li>調べたことや自分の考えが明確に伝わるように、構成を工夫してレポートを書く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>レポートの作成</li> </ul>
	下旬	鯉節—世界に誇る伝統食 【説明文】	<ul style="list-style-type: none"> <li>文章全体と部分との関係や、筆者の書き方の工夫に注意して、内容を読み取る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>要約の仕方を学ぶ。</li> </ul>
7月	上旬	小さな労働者 文法の窓2 漢字道場2 日本語探検1	<ul style="list-style-type: none"> <li>本を読み、その魅力について自分の考えをまとめる。</li> <li>用言の活用</li> <li>漢字の意味</li> <li>方言と共通語</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>関連する本と読み比べる。</li> </ul>
	中旬			
	下旬			
8月	上旬			
	中旬			
	下旬			

9月	上旬	平家物語 【古典】 哲学的思考のすすめ 【説明文】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・表現の特徴に注意して朗読し、古典の世界を楽しむ。</li> <li>・論の進め方を捉え、文章の内容を読み取る。</li> <li>・自分の立場を明確にして、分かりやすい構成で意見文を書く。</li> <li>・複数の情報源から情報を得て、比べながら自分の考えをまとめる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・意見文を書く。</li> <li>・日本文化に関する本を読み比べる。</li> </ul>
	中旬	反対意見を想定して書こう。 【書く】		
	下旬	歴史の物差し—水月湖の年縞 【説明文】		
10月	上旬	説得力のある提案をしよう 【話す】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・聞き手の立場や考えを想定して、説得力のある話を組み立てる。</li> <li>・助詞</li> <li>・同訓異字</li> <li>・話し言葉と書き言葉</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プレゼンテーションを体験する。</li> <li>・リンクマップを作る。</li> </ul>
	中旬	文法の窓3 漢字道場3 日本語探検2		
	下旬	落葉松 【詩】		
11月	上旬	漢詩 【漢文】 依頼状やお礼状を書こう 【書く】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・表現の特徴に注意して朗読し、漢詩を味わう。</li> <li>・書いた文章を読み返し、語句や文の使い方などに注意して推敲する。</li> <li>・人物や情景の効果的な描写に着目して、作品を読み深める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・手紙を書いて推敲する。</li> </ul>
	中旬	走れメロス 【小説】		
	下旬			
12月	上旬	話し合いで問題を検討しよう 【話し合う】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・テーマについて話し合って検討し、意見をまとめる。</li> <li>・助動詞</li> <li>・同音異義語</li> <li>・類義語・対義語</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パネルディスカッションを体験する。</li> </ul>
	中旬	文法の窓4 漢字道場4 日本語探検3		
	下旬			
1月	上旬			
	中旬	古典芸能に親しもう 「正しい」言葉は信じられるか 【説明文】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事実の述べ方による、読み手に与える印象の違いについて考える。</li> <li>・情景や心情などをいきいきと表すように、描写を工夫して物語を作る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・DVD教材などで古典芸能作品に触れる。</li> <li>・短歌をもとに物語を創作する。</li> </ul>
	下旬	いきいきと描き出そう 【書く】		
2月	上旬	わたしが一番きれいだったとき 【詩】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・心情が読み取れる言葉に注意して詩を読む。</li> <li>・文学作品を読み、登場人物の考え方や人柄などについて考える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・夏目漱石の他の作品にも興味をもつ。</li> <li>・日本の名作を読んでみる。</li> </ul>
	中旬	坊ちゃん 【小説】		
	下旬			
3月	上旬			
	中旬	文法解説		
	下旬			

その他特記事項

- 漢字（週1回テスト まとめテスト）
- 漢字ノート（新出漢字の学習） ○国語の学習 各単元の復習 ○定期的な文法学習
- 中学生の主張コンクール 全員参加（1学期） ○読書感想文コンクール 全員参加（夏休み課題）
- 百人一首かるた大会 全員参加（3学期） ○各種作文コンクール 応募の奨励（適宜）
- 下野教育書道展・書初展の全員参加 ○漢字検定・硬筆毛筆検定受検の奨励（年3回実施）

科目名	学年	単位数	分類
国語	3	5	必修

<p>授業目標</p> <p>国語を適切に表現し正確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を養い言語感覚を豊かにし、国語の対する認識を深め国語を尊重する態度を育てる。</p>
<p>授業内容・テーマ</p> <p>1. 話すこと・聞くこと 2. 書くこと 3. 読むこと 4. 伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項</p>
<p>教科書・補助教材等</p> <p>新しい国語3(東京書籍), 新国語の便覧(正進社), 国語の学習3(明治図書), 役立つ文法(正進社) 漢字ノート3年(新学社), 漢字練習200字ノート(新学社), 入試漢字ドリル(正進社) 整理と対策(明治図書), 整対ノート(明治図書), 栃木県リーハーサル国語</p>
<p>評価方法・基準</p> <p>定期試験、実力試験、学習プリント、漢字の小テスト、聞き取りテスト ノート、ワーク、作文その他課題の提出を総合的に判断して評価する。</p>
<p>受講にあたって留意すべき事(受講条件等)</p> <p>特になし</p>

### 学習計画

時期	単元	学習内容	学習活動の特徴・備考	
4月	上旬			
	中旬	生命は 【詩】 万葉 【古文】	<ul style="list-style-type: none"> <li>詩の意味や効果的な表現を捉え、読み方を工夫して音読する。</li> <li>万葉集の和歌を読む。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>それぞれの和歌が詠まれた背景や作者の心情について考える。</li> </ul>
	下旬	二つのアザミ 【説明文】 日本語探検1 文法の窓1 日本語探検2	<ul style="list-style-type: none"> <li>表現の工夫に注意して筆者の考えを捉える。</li> <li>和語・漢語・外来語</li> <li>間違いやすい敬語</li> <li>連語・慣用句</li> </ul>	
5月	上旬	俳句の読み方、味わい方 俳句を作って句会を開こう	<ul style="list-style-type: none"> <li>俳句を鑑賞する。</li> <li>俳句を作って互いに読み合い、作品の良さを評価する。</li> </ul>	
	中旬	形 【小説】 百科事典少女 【小説】	<ul style="list-style-type: none"> <li>作品を読んで批評する。</li> </ul>	
	下旬			
6月	上旬	評価しながら聞こう 絶滅の意味 【説明文】	<ul style="list-style-type: none"> <li>さまざまな観点から評価しながら聞き、自分の考えや表現に生かす。</li> <li>論の進め方を捉え、注目する点を決めて自分の意見をまとめる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>説得力を高めるための論理の展開の仕方を捉える。</li> </ul>
	中旬	編集して伝えよう 落語の秘密	<ul style="list-style-type: none"> <li>知識や体験をもとに、構成を工夫し、内容を膨らませて書く。</li> </ul>	
	下旬	漢字道場1 漢字道場2	<ul style="list-style-type: none"> <li>熟語の構成・熟字訓</li> <li>四字熟語</li> </ul>	
7月	上旬	古今・新古今 【古文】 生ましめんかな 【詩】	<ul style="list-style-type: none"> <li>古今和歌集・新古今和歌集の和歌を読む。</li> <li>詩に描かれた生と死について考え感想を持つ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>それぞれの和歌が詠まれた背景や作者の心情について考える。</li> </ul>
	中旬			
	下旬			
8月	上旬			
	中旬			
	下旬			

9月	上旬	黄金の扇風機 【随筆】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・二つの文章を比較して読み考えをまとめる。</li> <li>・複数の対象を比較して、説得力のある批評文を書く。</li> <li>・曖昧な文・分かりづらい文</li> <li>・送り仮名</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・比較して自分の考えをまとめる。</li> </ul>
	中旬	サハラ砂漠の茶会 【随筆】		
	下旬	観察・分析して論じよう 文法の窓2 漢字道場3		
10月	上旬	おくのほそ道 【古文】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「おくのほそ道」を読む。</li> <li>・場の状況や相手に応じた話し方をする。</li> <li>・表現の特徴を捉え、リズムを感じ取りながら朗読する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・優れた表現や文体の特徴に注意して作品を読み味わう。</li> <li>・敬語を適切に使い、場の状況や相手に応じた話し方をする。</li> </ul>
	中旬	初恋 【詩】		
	下旬			
11月	上旬	故郷 【小説】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・作品を読み、社会の中で生きる人間について考えたことをまとめる。</li> <li>・話し合いが効果的に問題解決に向かうように、進行の仕方を工夫する。</li> <li>・言葉の移り変わり</li> <li>・文法のまとめ</li> <li>・紛らわしい漢字</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・登場人物の関係の変化に着目する。</li> <li>・論点を整理し、お互いの意見を生かす合う。</li> </ul>
	中旬	話し合いで問題を解決しよう		
	下旬	日本語道場3 文法の窓3 漢字道場4		
12月	上旬	論語 【漢文】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「論語」を読む。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・古人の言葉をもとに人間の生き方について考える。</li> </ul>
	中旬	何のために「働く」のか		
	下旬			
1月	上旬		<ul style="list-style-type: none"> <li>・メディアの役割について考えを深める。</li> <li>・詩に描かれた生と詩について考え感想を持つ。</li> <li>・間違いやすい言葉</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・震災時の報道や情報伝達について考える。</li> <li>・詩の表現の効果に着目する。</li> </ul>
	中旬	いつものように新聞が届いた 【メディア】		
	下旬	レモン哀歌 【詩】 漢字道場5		
2月	上旬	今の思いをまとめよう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中学校生活を振り返ったり将来を展望したりして、思いを手紙にまとめる。</li> <li>・文学作品を読み、人間や社会について考える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・思いを手紙の形でまとめる。</li> </ul>
	中旬	最後の一句 【小説】		
	下旬			
3月	上旬			
	中旬			
	下旬			

### その他特記事項

- 入試漢字ドリル(県立高校入試言語事項対策)
- 高校入試において重要視される「文章表現力」の習得(テーマに沿った作文の指導を定期的に行う)
- 漢字ノートによる漢字の習得 ○定期的な文法学習
- 中学生の主張コンクール 全員参加 (1学期) ○読書感想文コンクール 全員参加(夏休み課題)
- 百人一首かるた大会 全員参加 (3学期) ○各種作文コンクール 応募の奨励(適宜)
- 下野教育書道展・書初展の全員参加
- 漢字検定・硬筆毛筆検定受検の奨励

科目名	学年	単位数	分類
書写	1(2,3)	0.3	必修

<b>授業目標</b> ・書く目的に合わせて文字を正しく整え、速く書く能力、豊かな文字感覚の育成。
<b>授業内容・テーマ</b> 1. 楷書で書こう      2. 楷書と仮名を調和させて書こう      3. 行書で書こう 4. 学習を生かして作品を作ろう      5. 1年間のまとめ
<b>教科書・補助教材等</b> 中学書写（教育出版）
<b>評価方法・基準</b> 授業時の毛筆提出作品      硬筆練習プリント      書道展出品作品
<b>受講にあたって留意すべき事(受講条件等)</b> 1年必修      2・3年（書道展出品時）

### 学習計画

時期	単元	学習内容	学習活動の特徴・備考
4月	一楷書で書こう	・筆使い —基本点画の種類—	・用具のよい持ち方とよい姿勢は、整った文字を書くための基本であることを学ぶ。
		・筆使いと字形「天地」	・字形を確認しながら書く。
5月	二楷書と仮名を調和させて書こう  三行書で書こう	・必脈「いろは歌」	・楷書と仮名を調和させて書く。
		・点画の連続と変化1「大木」	・点画の連続と形の変化を理解して書く。
		・点画の連続と変化2「栄光」	・点画の連続と変化を理解して書く。
6月	四学習を生かして作品を作ろう	・点画の連続と省略「平和」	・点画の連続と省略を理解して書く。
		・好きな文字を色紙に書く（練習 清書） ・篆刻（自分の名前を石に彫る）	・今までの学習内容を振り返りながら、自分で選んだ言葉を自由な書体で書く。 ・篆書篆刻辞典・五體字類を活用する。
			・色紙作品に自分で彫った印を押印し、全員で鑑賞したり感想を述べ合う。
7月		・下野教育書道展作品練習（全学年）	・夏休み明けに「校内展覧会」を行う。（各教室廊下に展示）
8月			

9月	上旬			<ul style="list-style-type: none"> <li>夏休み明けに「校内展覧会」を行う。 (各教室廊下に展示)</li> </ul>		
	中旬					
	下旬					
10月	上旬	硬筆検定 3級練習 (2・3年は希望者)				
	中旬					
	下旬					
11月	上旬		<ul style="list-style-type: none"> <li>硬筆検定3級受検</li> </ul>			
	中旬					
	下旬					
12月	上旬	書き初め展練習 まとめ	<ul style="list-style-type: none"> <li>書き初め展練習 (全学年)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>冬休み明けに「校内書き初め展」を行う。 (各教室廊下に展示)</li> </ul>		
	中旬					
	下旬					

その他特記事項

- 硬筆検定3級・1年生全員受検(11月)
- 硬筆毛筆検定希望者は全学年、年に3回受検可能。適宜指導を行う。
- 下野教育書道展、書き初め展は全員出品。

科目名	学年	単位数	分類
社会 (地理・歴史的分野)	1	4	必修

<b>授業目標</b> 地理 ・基礎となる地球全体の学習においては、国際人として活動する基礎づくりを行い、世界や日本の各地域の学習を通じて、「地域」の特徴を自ら考え認識する力や自ら問題意識を持ちその解決に向けた自分なりの考えを構築するなど「生きる力」の養成を図りたい。 歴史 ・日本と世界の歴史学習を通じて、関心を持ち、自ら考え学ぶ歴史の基礎を築きたい。
<b>授業内容・テーマ</b> 地理学習、歴史学習における基礎・基本を学びながら、自らその地域や時代の特色を発見し、考察・表現する感覚を育てる。 地理・歴史ともに確実な学力を付けるために、演習を丁寧に行う。
<b>教科書・補助教材等</b> 新しい社会 地理・新しい社会 歴史 (東京書籍) , 中学校社会科地図 (帝国書院) 栃木県版ニュータイプ中学歴史資料集 学び考える歴史 (浜島書店) 最新地理資料集 (明治図書) , よくわかる社会の学習 地理 I ・歴史 I (明治図書) WinPass 地理・歴史 (文理) 歴史・地理基本用語集 (吉野教育図書)
<b>評価方法・基準</b> 定期試験及び授業での活動の状況や課題などの提出物を含む平常点等で総合的に評価
<b>受講にあたって留意すべき事(受講条件等)</b> 全員必修であるが、自ら問題意識を持ち、主体的に参加すること。

### 学習計画

時期	単元	学習内容	学習活動の特徴・備考
4月	上旬		
	中旬 下旬	地)世界のさまざまな地域 歴)歴史のとらえ方 身近な地域の歴史	<ul style="list-style-type: none"> <li>世界のすがた</li> <li>調べ学習の基礎</li> <li>歴史学習、調べ学習のやり方</li> <li>地域の歴史の学習法</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>地球儀や世界地図を使い地球環境の外観を理解する。</li> <li>調べ学習に対応出来る基本の習得。</li> <li>歴史学習や調べ学習の進め方を学ぶ。</li> </ul>
5月	上旬	地)世界のさまざまな地域	<ul style="list-style-type: none"> <li>世界各地の人々の生活と環境</li> <li>世界の諸地域 (アジア州)</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>各気候帯での人々の暮らしの特色を学ぶ。</li> <li>学習テーマを設定し急速な成長を遂げるアジアの変化を学ぶ。</li> </ul>
	中旬 下旬	歴)古代までの日本	<ul style="list-style-type: none"> <li>文明のおこりと日本のなりたち</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>世界の古代文明や宗教、国家形成のあらましを学ぶ。日本の国家形成の過程を学ぶ。</li> </ul>
6月	上旬	地)世界のさまざまな地域	<ul style="list-style-type: none"> <li>世界の諸地域 (ヨーロッパ州・アフリカ州)</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>世界の各地域に関して、学習テーマを設定し特色を捉え、理解を深める。</li> </ul>
	中旬 下旬	歴)古代までの日本	<ul style="list-style-type: none"> <li>古代国家の歩みと東アジア世界</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>各時代の代表的な人物を中心に、その時代の政治や文化の特色を捉える。</li> </ul>
7月	上旬	地)世界のさまざまな地域	<ul style="list-style-type: none"> <li>世界の諸地域 (北アメリカ州・南アメリカ州)</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>世界の各地域に関して、学習テーマを設定し特色を捉え、理解を深める。</li> </ul>
	中旬	歴)古代までの日本 地・歴)演習	<ul style="list-style-type: none"> <li>古代国家の歩みと東アジア世界</li> <li>既習事項の復習</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>古代の各時代における代表的な人物を中心に、その時代の政治や文化の特色を捉える。</li> <li>1学期に学んだ学習の振り返りを行う。</li> </ul>
8月	下旬		
	上旬		
	中旬 下旬		

9月	上旬	地)世界のさまざまな地域	・世界の諸地域 (オセアニア州)	<ul style="list-style-type: none"> <li>世界の諸地域に関して、学習テーマを設定し特色を捉え、理解を深める。</li> <li>地域ごとの多様な生活の違いを考えさせ、地理的認識を深める。</li> </ul>
	中旬			
	下旬			
10月	上旬	地)日本のさまざまな地域 歴)中世の日本	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本のすがた</li> <li>武士の台頭と鎌倉幕府</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>国土の位置や領域の変化を世界的な視野から捉える。</li> <li>時差の仕組みや日本の地域構成を理解する。</li> <li>武家政治の展開を理解するとともに、東アジア世界が中世の日本に与えた影響を考える。</li> </ul>
	中旬			
	下旬			
11月	上旬	地)世界から見た日本のすがた 歴)中世の日本	<ul style="list-style-type: none"> <li>世界から見た日本の自然環境</li> <li>東アジア世界とのかかわりと社会の変動</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>世界的視野から日本の地形や気候の特色を理解する。自然環境の特色を理解した上で防災を考える。</li> <li>武家政治の展開を理解させる。</li> <li>東アジア世界が中世日本に及ぼした影響を考える。</li> </ul>
	中旬			
	下旬			
12月	上旬	歴)近世の日本 地・歴)演習	<ul style="list-style-type: none"> <li>ヨーロッパ人との出会いと全国統一</li> <li>既習事項の復習</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ルネサンスや宗教改革とヨーロッパの近代化、大航海時代の世界の変容を捉える。</li> <li>2学期に学んだ学習の振り返りを行う。</li> </ul>
	中旬			
	下旬			
1月	上旬	歴)近世の日本 地)世界のさまざまな地域の調査	<ul style="list-style-type: none"> <li>ヨーロッパ人との出会いと全国統一</li> <li>調査テーマを設定し、調査する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ヨーロッパ世界の変容と日本との交流、日本の近世社会の仕組みについて理解する。</li> <li>学習したことから、課題を設定し、調査・発表活動を行う。</li> </ul>
	中旬			
	下旬			
2月	上旬	歴)近世の日本 地)日本のさまざまな地域	<ul style="list-style-type: none"> <li>江戸幕府の成立と鎖国</li> <li>日本のすがた</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>江戸幕府の成立の経緯と政治制度のあらまし大名や朝廷の統制政策の理解する。鎖国と、鎖国下の日本の変化を考え、理解する。</li> <li>日本の現状を位置と領域の面から大観する。</li> <li>日本の地域構成の理解と地図活用能力を身につける。</li> </ul>
	中旬			
	下旬			
3月	上旬	既習事項の復習	・地理・歴史のまとめ	<ul style="list-style-type: none"> <li>基礎基本の定着を図り、学習事項のまとめを行う。</li> </ul>
	中旬			
	下旬			

#### その他特記事項

- 地理学習の中から問題意識を持ち、背景や原因を考える力や国際理解や他地域理解の目を育てていくように努めたい。
- 歴史事象の相互関係を捉える力を養い、単に知識や事項の暗記とならぬよう心がける。
- 課題を設定し、調査したことを様々な手法を用いて、自らの言葉で表現できるようにする。

科目名	学年	単位数	分類
社会 (地理・歴史的分野)	2	3	必修

<b>授業目標</b> <b>地理</b> ・ 特色ある国々の学習を通して国際理解を深めるとともに、日本の地形・産業・気候などを学び、地域の課題を考察し、公民学習に繋がる感覚を養う。 <b>歴史</b> ・ 歴史をつくるのは自分たち一人一人の「人間」であることを学び、歴史を通して命の尊さを考えていく。			
<b>授業内容・テーマ</b> 1年次の地理学習や歴史学習を通し学んだことを発展させ、課題を見つけ追求する力を磨くとともに、自らの生活に反映させるよう工夫する。			
<b>教科書・補助教材等</b> 新しい社会 歴史(東京書籍), 栃木県版ニュータイプ中学歴史資料集 学び考える歴史 (浜島書店) 新しい社会 地理(東京書籍), 最新地理資料集 (明治図書), 中学社会一問一答問題集 (受験研究社) よくわかる社会の学習 地理Ⅱ・歴史Ⅱ・Ⅲ (明治図書), WinPass 地理・歴史(文理)			
<b>評価方法・基準</b> 定期試験及び授業での活動の状況や課題などの提出物を含む平常点等で総合的に評価			
<b>受講にあたって留意すべき事(受講条件等)</b> 全員必修であるが、自ら問題意識を持ち、主体的に参加すること。			

### 学習計画

時期	単元	学習内容	学習活動の特徴・備考
4月	上旬		
	中旬	地) 日本のさまざまな地域	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本の現状を位置と領域の面から大観する。</li> <li>日本の地域構成の理解と地図活用能力を身につける。</li> <li>産業の発達を学び、課題点を見つける。</li> <li>幕府の成立の経緯と政治制度のあらましを理解する。</li> </ul>
	下旬	歴) 近世の日本	
5月	上旬	地) 世界から見た日本のすがた	<ul style="list-style-type: none"> <li>世界的視野から、日本の地形や気候の特色を理解する。また、自然のもたらす恩恵と災害を知り、防災への方策を考える。</li> <li>江戸時代における学問の発達を理解し、その中から新しい時代を切り開く動きを捉える。</li> <li>町人文化や地方文化に関心を持ち、現代につながる場所を見つける。</li> </ul>
	中旬		
	下旬	歴) 近世の日本	
6月	上旬	地) 世界から見た日本のすがた	<ul style="list-style-type: none"> <li>世界の各地域に関して、学習テーマを設定し特色を捉え、理解を深める。</li> <li>欧米諸国のアジア進出を近代革命などを通して理解させる。</li> <li>開国の影響とその後の政治の推移を多面的・多角的に捉える。</li> </ul>
	中旬	歴) 開国と近代日本の歩み	
	下旬		
7月	上旬	地) 世界から見た日本のすがた	<ul style="list-style-type: none"> <li>世界的視野からエネルギーに関する問題や環境問題を理解する。</li> <li>世界と日本の結びつきを大観する。</li> <li>日本の近代国家の形成と欧米諸国との関わりを理解する。</li> </ul>
	中旬	歴) 開国と近代日本の歩み	
	下旬		
8月	上旬		
	中旬		
	下旬		

9月	上旬	地) 日本の諸地域	・九州地方	・地域的特色について環境問題や環境保全を産業や開発の動向などと関連付けて考察する。
	中旬	歴) 開国と近代日本の歩み	・日清、日露戦争と近代産業	・日本で近代産業が発展したことを、大陸との関係や国内外の反応、韓国の植民地化などから理解する。
	下旬			
10月	上旬	地) 日本の諸地域	・九州地方	・地域的特色について都市と農業の変化を生活や産業などと関連付けて考察する。
	中旬	歴) 二度の世界大戦と日本	・第一次世界大戦と日本	・第一次世界大戦前後の世界情勢を背景に日本の国際的地位の変化や大正時代の国内の動きを通して日本国民の政治的自覚の高まりを理解する。
	下旬			
11月	上旬	地) 日本の諸地域	・中国、四国地方	・地域的特色について都市と農業の変化を生活や産業などと関連付けて考察する。
	中旬	歴) 二度の世界大戦と日本	・世界恐慌と日本の中国侵略	・世界経済の変容と国際社会に及ぼした影響を考え、さらに日本経済の混乱や政治の流れの変化を学ぶ。
	下旬			
12月	上旬	地) 日本の諸地域	・中部地方	・地域的特色を自然的条件と社会的条件の両面から考察する。
	中旬		・関東地方	・地理的特色を中枢機能が集中していることに着目し日本各地や世界的結びつきを捉える。
	下旬			
1月	上旬			
	中旬	地) 日本の諸地域	・東北地方	・地域的特色を伝統的な生活や文化を通し、自然環境や歴史的背景など多面的に考察する。
	下旬	歴) 二度の世界大戦と日本	・第二次世界大戦と日本	・第二次世界大戦の要因や概要について理解し、ヨーロッパとアジアの動きを比較ながら考える。
2月	上旬	地) 日本の諸地域	・北海道地方	・地域的特色を、自然環境の特色と関連づけて捉える。
	中旬		・日本をながめて	・七つの地方のまとめ
	下旬			
3月	上旬	地) 身近な地域の調査	・身近な地域の調査	・身近な地域の調査に必要な資料読み取りの能力をつける。
	中旬			
	下旬			

#### その他特記事項

- 自国についての理解を深めるとともに、国際社会の中の日本という捉え方が出来るようなアプローチを心がけていく。
- 考察したことを、自らの言葉で、様々な手法を用い表現できるようにする。
- 戦争という歴史的な事象を通し、生命尊重や平和について考えが深められるようにする。

科目名	学年	単位数	分類
社会（公民的分野）	3	4	必修

<b>授業目標</b> ・現代社会の一員として、成り立ちを概観し、特色に気付かせる。解析力、問題発言能力、自己表現等を育む力を養うことを目指す。
<b>授業内容・テーマ</b> 主権者として社会的関心、意欲を持たせ社会広範にわたっての知識を習得させる。単なる暗記による知識に終始することなく、自らの諸判断をくだすための知識を養う。
<b>教科書・補助教材等</b> 新しい社会 公民分野（東京書籍）、栃木県版 ビジュアル公民（とうほう） 栃木県リハーサル社会（浜島書店）、ファイル、整理と対策（吉野教育図書）、整理と対策Wノート よくわかる社会の学習 公民（明治図書）、WinPass 歴3・公民（文理）、公民基本用語集
<b>評価方法・基準</b> 定期試験及び授業での活動の状況や課題などの提出物を含む平常点等で総合的に評価
<b>受講にあたって留意すべき事（受講条件等）</b> 全員必修である。探究心がもてるよう、授業での知識、理解したことなどをノートにまとめる。

### 学習計画

時期	単元	学習内容	学習活動の特徴・備考	
4月	歴)現代の日本	<ul style="list-style-type: none"> <li>太平洋戦争と戦後の日本についての復習</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>太平洋戦争の概観を学び、その状況と命の尊さを考える。</li> <li>戦後の日本について既習事項を整理しまとめる。</li> </ul>	
				上旬
				中旬
5月	わたしたちの生活と現代社会	<ul style="list-style-type: none"> <li>現代社会とわたしたちの生活</li> <li>わたしたちの生活と文化</li> <li>現代社会の見方や考え方</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分たちが生きる現代社会を概観し学ぶ。</li> <li>様々な資料から現代日本の特色や文化の持つ意義について読み取り、現代社会をとらえる力を身につける。</li> </ul>	
				上旬
				中旬
6月	人間の尊重と日本国憲法	<ul style="list-style-type: none"> <li>人権と日本国憲法</li> <li>人権と共生社会</li> <li>これからの人権保障</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>人間の尊重についての考え方を、基本的人権を中心に具体的活動などを通して理解する。</li> <li>日本国憲法の基本原理を理解する。</li> </ul>	
				上旬
				中旬
7月	現代の民主政治と社会	<ul style="list-style-type: none"> <li>現代の民主政治</li> <li>国の政治のしくみ</li> <li>地方政治と自治</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>政治に関心を持ち、主権者として政治に関わる気持ちを持つ。</li> <li>議会制民主主義や住民自治の意義を考える。</li> <li>新聞記事などから現実の政治の動きを多面的・多角的にとらえる。</li> </ul>	
				上旬
				中旬
8月				
				上旬
				中旬

9月	上旬 中旬 下旬	現代の民主政治と社会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現代の民主政治</li> <li>・国の政治のしくみ</li> <li>・地方政治と自治</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・政治に関心を持ち、主権者として政治に関わる気持ちを持つ。</li> <li>・議会制民主主義や住民自治の意義を考える。</li> <li>・新聞記事などから現実の政治の動きを多面的・多角的にとらえる。</li> </ul>
10月	上旬 中旬 下旬	わたしたちの暮らしと経済	<ul style="list-style-type: none"> <li>・暮らしと経済</li> <li>・生産と労働</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・討論やシュミレーションなどの学習活動を展開し、経済に対し関心を持ち、課題を自ら考える。</li> <li>・資料の読み取りや収集・選択した資料をもとにまとめるなどの表現学習から経済的事象をとらえる見方・考え方を身につける。</li> <li>・国民生活や福祉を学びながら、財源の確保などの問題について考える。</li> </ul>
11月	上旬 中旬 下旬		<ul style="list-style-type: none"> <li>・価格の動きと金融</li> <li>・国民生活と福祉</li> </ul>	
12月	上旬 中旬 下旬	地球社会とわたしたち	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国際社会と地球平和</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国際社会が抱える諸課題に対する関心を高める。</li> <li>・様々な資料を適切に収集・選択して多面的・多角的に考察する。</li> </ul>
1月	上旬 中旬 下旬	地球社会と私たち	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国際問題とわたしたち</li> <li>・よりよい社会をめざして</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国際的な相互依存関係の深まりの中で、世界平和の実現と人類の福祉の増大のため、各国が主権を尊重し、協力しあう必要性を認識する。</li> <li>・事実を正確にとらえ、公正に判断し、適切に表現できる力を身につける。</li> </ul>
2月	上旬 中旬 下旬	3年間の総復習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・問題演習</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入試対策や高校準備対策として総合問題や記述問題を行う。</li> </ul>
3月	上旬 中旬 下旬			

#### その他特記事項

- 思考し表現する学習の導入により総合的に考えることのできる広い視野と言葉を使って表現する力を、涵養したい。また、総仕上げの学年として、問題演習などにより中学生としての確実な実力の完成をはかる。

科目名	学年	単位数	分類
数学	1	4.7	必修

授業目標
・中高6年間の数学の基礎となる計算力の徹底をはかり、文字式を自由に扱えるようにする。
授業内容・テーマ
正負の数、文字と式、方程式、比例と反比例、平面図形、空間図形、資料の散らばりと代表値
教科書・補助教材等
中学数学1（教育出版） WinPass 中学数学1（文理） 基礎から発展へ 数学1年（正進社）
評価方法・基準
定期試験、提出物などによる平常点をもとに総合的に評価する。
受講にあたって留意すべき事(受講条件等)
1学期は、数学4時間となる。 2・3学期は、数学5時間となる。

### 学習計画

時期	単元	学習内容	学習活動の特徴・備考				
4月	正負の数	<ul style="list-style-type: none"> <li>・正負の数の導入</li> <li>・正負の数の加法と減法</li> <li>・正負の数の乗法と除法</li> <li>・累乗、数の集合と四則計算</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・正負の数への理解を高める。</li> <li>・正負の数に関わる加法と減法を理解する。</li> <li>・正負の数に関わる乗法と除法を理解する。</li> <li>・分数、小数を含む複雑な計算演習をする。</li> </ul>				
				5月	文字と式	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文字の使用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文字を使って数量を表す。</li> </ul>
						<ul style="list-style-type: none"> <li>・式の計算</li> </ul>	
6月	方程式	<ul style="list-style-type: none"> <li>・等しい関係を表す式</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・等式の表し方を理解する。</li> </ul>				
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・数量の大小関係を表す式</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・不等式を使った式で表す。</li> </ul>				
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・1次方程式とその解き方</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・等式の性質を使った式の変形を理解する。</li> </ul>				
7月	方程式	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1次方程式の活用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文章問題を方程式を使って解く。</li> </ul>				
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・方程式と比</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・比の問題を、方程式を利用して解く。</li> </ul>				
8月							

9月	上旬	比例と反比例	・比例, 座標, 比例のグラフ	・比例の式 $y = a x$ を理解し, グラフをかく。
	中旬		・反比例, 反比例のグラフ	・反比例の式 $y = \frac{a}{x}$ を理解し, グラフをかく。
10月	下旬	平面図形	・比例・反比例の活用	・文章問題をグラフを使って解く。
	上旬		・図形の基礎	・2直線の平行と垂直や距離, おうぎ形の性質を理解する。
11月	中旬	空間図形	・作図	・コンパス, 定規で作図する方法を理解する。
	下旬		・平面図形の移動	・平行移動, 対称移動, 回転移動について理解する。
12月	上旬	空間図形	・いろいろな立体	・空間での直線や平面の位置関係を理解する。
	中旬			
1月	下旬	空間図形		
	上旬		・投影図	・いろいろな立体を正面や真上から見て, それらの特徴を理解する。
2月	中旬	資料の散らばりと代表値	・立体の体積と表面積	・いろいろな立体の体積と表面積を求める。
	下旬		・度数の分布, 代表値	・ヒストグラムや代表値の必要性和意味を理解する。
3月	上旬	1年まとめ	・統計資料の活用	・ヒストグラムや代表値を用いて資料の傾向をとらえ説明ができるようにする。
	中旬			・問題集やプリント学習を通して, 応用力を身につける。
	下旬			

その他特記事項

科目名	学年	単位数	分類
数学	2	5	必修

<b>授業目標</b> ・意欲・関心・態度，数学的思考方，表現・処理，知識・理解の4つの観点と照らし合わせながら，中学2年生で習得すべき内容を十分に理解し，基礎学力の定着を図る。
<b>授業内容・テーマ</b> 式の計算，連立方程式，1次関数，平行と合同，三角形と四角形，確率
<b>教科書・補助教材等</b> 中学数学2（教育出版） WinPass 中学数学2（文理） 基礎から発展へ 数学2年（正進社）
<b>評価方法・基準</b> 定期試験，提出物などによる平常点をもとに総合的に評価する。
<b>受講にあたって留意すべき事(受講条件等)</b> 数学5時間のうち1時間，習熟度別の少人数となる。（クラス分けは希望による。）

### 学習計画

時期	単元	学習内容	学習活動の特徴・備考
4月	式の計算	・式の計算	・単項式や多項式について理解する。
		・式の活用	・文章問題を文字を使って解く。
		・連立方程式とその解き方	・連立方程式の解法を理解する。
5月	連立方程式	・連立方程式の活用	・やや難しい連立方程式の解法を理解する。
		・文章問題を連立方程式を使って解く。	
6月	1次関数	・1次関数	・関数の概念を理解する。 ・グラフのかき方を理解する。
			・グラフや条件から直線の式の求め方を理解する。
7月			
8月			

9月	上旬	1次関数	・ 1次関数と方程式	・ 2元1次方程式のグラフや連立方程式とグラフについて理解し、解く。
	中旬 下旬		・ 1次関数の活用	・ 1次関数を活用した問題をグラフなどを用いて解く。
10月	上旬	平行と合同	・ 平行線と角	・ 対頂角、同位角、錯角の意味を理解する。 ・ 対頂角の性質、平行線の性質、平行線になるための条件を理解する。 ・ 多角形の角について考える。
	中旬 下旬		・ 合同と証明	・ 合同の意味を理解する。 ・ 三角形の合同条件を理解する。 ・ 証明のしくみを理解する。
11月	上旬	三角形と四角形	・ 三角形	・ 二等辺三角形や正三角形の定義や定理を理解し、定理を証明する。
	中旬 下旬		・ 四角形	・ 直角三角形の合同条件を理解する。 ・ 平行四辺形の性質や平行四辺形になるための条件を理解し、その証明をする。
12月	上旬	三角形と四角形		
	中旬 下旬			
1月	上旬	三角形と四角形	・ 四角形	・ 特別な平行四辺形の定義や定理を理解し、定理を証明する。 ・ 平行線と面積について考え、理解する。
	中旬 下旬			
2月	上旬	確率	・ 確率	・ 確率の考え方を理解し、解く。
	中旬 下旬			
3月	上旬	2年まとめ		・ 問題集やプリント学習を通して、応用力を身につける。
	中旬 下旬			

#### その他特記事項

○ 習熟度別の少人数指導は、問題演習を中心に行う。

科目名	学年	単位数	分類
数学	3	5	必修

<b>授業目標</b> ・ 中学3年間の学習内容を定着させることにより、高校数学のための土台となる基礎学力を身につける。
<b>授業内容・テーマ</b> 式の計算、平方根、2次方程式、関数 $y = ax^2$ 、相似な図形、円周角の定理 三平方の定理、標本調査
<b>教科書・補助教材等</b> 中学数学3（教育出版） WinPass 中学数学3（文理） 基礎から発展へ 数学3年（正進社） 栃木県リハーサル数学（浜島書店）
<b>評価方法・基準</b> 定期試験、提出物などによる平常点をもとに総合的に評価する。
<b>受講にあたって留意すべき事(受講条件等)</b> 数学5時間のうち1時間、習熟度別の少人数となる。（クラス分けは希望による。）

### 学習計画

時期	単元	学習内容	学習活動の特徴・備考
4月	式の計算	・ 多項式の乗法と除法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 分配法則や乗法公式をもとに、展開や因数分解ができる。</li> <li>・ 素数の意味を理解し、自然数の素因数分解ができる。</li> <li>・ 素数の意味を理解し、自然数の素因数分解ができる。</li> <li>・ 式の展開や因数分解を活用して、図形や数の性質を調</li> </ul>
		・ 因数分解	
		・ 式の活用	
5月	平方根	・ 平方根	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 平方根の意味を理解し、その計算ができる。</li> </ul>
		・ 平方根の計算	
6月	2次方程式	・ 2次方程式とその解き方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 2次方程式の解の意味を理解し、因数分解や平方根を利用して解を求めることができる。</li> <li>・ 2次方程式を利用して、文章問題を解くことができる。</li> </ul>
		・ 2次方程式の利用	
7月	関数 $y = ax^2$	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 関数 <math>y = ax^2</math> のグラフ</li> <li>・ 関数 <math>y = ax^2</math> の変化の割合</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ グラフのかき方を理解する。</li> <li>・ 関数 <math>y = ax^2</math> の意味を理解し、グラフの特徴や変化の割合について理解する。</li> <li>・ 関数 <math>y = ax^2</math> を利用して、文章問題を解くことができる。</li> </ul>
		・ 関数 $y = ax^2$ の利用	
8月			

9月	上旬	相似な図形	<ul style="list-style-type: none"> <li>相似な図形</li> <li>平行線と線分の比</li> <li>相似な図形の面積の比と体積の比</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>相似な図形について理解する。</li> <li>相似な図形の性質を理解する。</li> <li>三角形の相似条件について考え、その証明をする。</li> <li>三角形と平行線の定理、平行線と線分の比の定理、中点連結定理などを根拠として、図形の性質を考察し証明できる。</li> </ul>
	中旬			
	下旬			
10月	上旬		<ul style="list-style-type: none"> <li>相似な図形の活用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>相似な図形を活用して、いろいろな問題を解くことができる。</li> </ul>
	中旬			
	下旬			
11月	上旬	円	<ul style="list-style-type: none"> <li>円周角</li> <li>円周角の定理の活用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>円周角の意味や円周角の定理を理解する。</li> <li>円周角の定理を利用して角の大きさを求める。</li> <li>円周角の定理やその逆を利用して図形の性質を証明ができる。</li> </ul>
	中旬			
	下旬			
12月	上旬	三平方の定理	<ul style="list-style-type: none"> <li>三平方の定理</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>直角三角形の3辺の長さの間に三平方の定理が成り立つことを理解し、その証明ができる。</li> </ul>
	中旬			
	下旬			
1月	上旬	標本調査	<ul style="list-style-type: none"> <li>標本調査</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>全数調査と標本調査について理解する。</li> <li>母集団の数の推定や平均の推定ができるようにする。</li> </ul>
	中旬			
	下旬			
2月	上旬	入試対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>総合問題</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>問題集やプリントを用いた学習</li> </ul>
	中旬			
	下旬			
3月	上旬			
	中旬			
	下旬			

#### その他特記事項

- 習熟度別の少人数指導は、問題演習を中心に行う。なお、1・2学期は希望により分ける。3学期は、進路別に分ける。

科目名	学年	単位数	分類
理科	1	4	必修

授業目標	科学的なものの見方を身につける。自然現象に興味・関心を持ち、知的好奇心を育成する。 自ら考え、課題の解決法を身につける。
授業内容・テーマ	植物の世界, 身のまわりの物質, 身のまわりの現象, 大地の変化
教科書・補助教材等	新編新しい科学1年(東京書籍) 理科資料～栃木県版～(とうほう), わたしたちの理科研究(栃木県小・中学校教育研究会理科部会) 理科の学習1(明治図書), 週のまとめ理科1年(五ツ木書房)
評価方法・基準	定期試験, 実力試験, 単元テスト, 実験観察レポート, ノート, その他課題を総合的に判断して評価する。
受講にあたって留意すべき事(受講条件等)	特になし

学習計画(\*は実験・観察および実習, ☆は発展内容)

時期	単元	学習内容	学習活動の特徴・備考
4月	植物の世界	身近な生物を観察しよう	授業の受け方, ルーペ・顕微鏡の使い方, スケッチのしかた, レポートの書き方, 発表のしかた *自然観察 *種子植物の花のづくり
		花のづくりとはたらき	
5月		葉, 茎, 根のづくりとはたらき	*葉の細胞と光合成 *光合成と二酸化炭素 *蒸散と吸水 *水の通り道のづくり
		植物の分類	種子植物の分類 種子をつくらない植物 *シダ植物のからだのづくり ☆藻類
7月	身のまわりの物質	身のまわりの物質とその性質	*金属と非金属の区別 実験器具の使い方 *白い粉末の区別 プラスチック ☆プラスチックの種類
8月			

9月	上旬	身のまわりの物質	気体の性質	〔自由研究まとめ〕	*二酸化炭素と酸素の区別 気体の性質と集め方 ☆身のまわりの気体と注意が必要な気体 *水にとける物質のようす *水にとけた物質をとり出す
	中旬		水溶液の性質		
10月	上旬		物質の姿と状態変化	〔自然観察3〕	☆昇華 *状態変化 *沸点 *蒸留 グラフのかき方 ☆分留
	中旬				
	下旬				
11月	上旬	身のまわりの現象	光の世界		*光の反射 *光の屈折 *凸レンズの性質 ☆虹の色 ☆目の凸レンズ
	中旬		音の世界		音の伝わり方 *音の性質
12月	上旬		いろいろな力の世界		*力の大きさとばね グラフの書き方2 ☆万有引力の発見
	中旬				
1月	下旬	大地の変化		〔自然観察4〕	*水圧 *浮力 ☆気体を粒子として考える
	上旬				
	中旬				
2月	下旬		火をふく大地		*火山噴出物 *火成岩のつくり
	上旬		動き続ける大地		*地震のゆれの広がり
	中旬		地層から読み取る大地の変化		*堆積岩のつくり *地層の観察
3月	下旬				
	上旬				
	中旬				

その他特記事項

科目名	学年	単位数	分類
理科	2	4	必修

<b>授業目標</b> 科学的なものの見方を身につける。自然現象に興味・関心を持ち、知的好奇心を育成する。 自ら考え、課題の解決法を身につける。自然現象の原因を理解する。
<b>授業内容・テーマ</b> 化学変化と原子・分子、動物の生活と生物の変遷、天気とその変化、電気の世界
<b>教科書・補助教材等</b> 新編新しい科学2年(東京書籍) 理科資料～栃木県版～(とうほう), わたしたちの理科研究(栃木県小・中学校教育研究会理科部会) 理科の学習2(明治図書), 週のまとめ理科2年(五ツ木書房), 整理と対策理科(明治図書)
<b>評価方法・基準</b> 定期試験, 実力試験, 単元テスト, 実験観察レポート, ノート, その他課題を総合的に判断して評価する。
<b>受講にあたって留意すべき事(受講条件等)</b> 特になし

学習計画(\*は実験・観察および実習, ☆は発展内容)

時期	単元	学習内容	学習活動の特徴・備考
4月	化学変化と 原子・分子	物質のなり立ち	「気象観察1」 *炭酸水素ナトリウムの分解 *水の電気分解 ☆周期表 ☆電子顕微鏡 物質と原子の記号
		物質どうしの化学変化	「自由研究の計画」 *鉄と硫黄の化合 *化学変化のモデル ☆気体反応の法則
		酸素がかかわる化学変化	「気象観察2」 *鉄の燃焼 *酸化銅の還元
5月	動物の生活と 生物の変遷	化学変化と物質の質量	*質量保存の法則
		化学変化とその利用	*定比例の法則
6月	動物の生活と 生物の変遷	動物の飼育, 観察 生物と細胞	*化学変化と温度変化
		動物のからだのつくりと はたらき	*細胞のつくり
7月	動物の生活と 生物の変遷	動物のからだのつくりと はたらき	*だ液による消化
			血液のはたらき
8月	動物の生活と 生物の変遷		

9月	上旬	動物の生活と 生物の変遷		【気象観察4】	* 刺激に対する反応
	中旬		動物の分類		* 無セキツイ動物の特徴
10月	上旬	動物の生活と 生物の変遷	生物の変遷と進化	【気象観察5】	☆ 系統樹
	中旬		気象の観測と雲のでき方		* 気象観測 * 露点 * 雲のでき方 * 等圧線の読み方
11月	下旬	天気とその変化	前線とまわりの天気の変化	【気象観察6】	* 温帯低気圧3Dモデル ☆ 閉そく前線
	上旬		大気の動きと日本の天気		☆ エルニーニョ現象 * 翌日の天気の詳細
12月	中旬	電気の世界	静電気と電流	【気象観察6】	* 静電気の性質 ☆ X線
	上旬				
1月	中旬	電気の世界	電流の性質	【気象観察6】	実験器具の使い方 * 回路を流れる電流 * 回路に加わる電圧 ☆ 物体の形状と抵抗 ☆ 半導体 * オームの法則 * 電熱線の発熱量
	下旬		電流と磁界		* コイルによる磁界 * 磁界の中の電流が受ける力 * 電磁誘導 ☆ レンツの法則 ☆ 柱上変圧器
2月	上旬	電気の世界		【気象観察6】	
	中旬				
3月	下旬	電気の世界	【1, 2年の復習】	【気象観察6】	
	上旬				

その他特記事項

--

科目名	学年	単位数	分類
理科	3	4	必修

<b>授業目標</b> 自然現象に対する関心を高め、目的意識を持って観察・実験などを行い、科学的に調べる能力・態度を育てる。それに伴い、自然の事物・現象についての理解を深め、科学的な見方や考え方を養う。(中学3年間の総括)
<b>授業内容・テーマ</b> 化学変化とイオン, 生命の連続性, 運動とエネルギー, 地球と宇宙, 科学技術と人間, 自然と人間, 地球とわたしたちの未来のために
<b>教科書・補助教材等</b> 新編新しい科学3年(東京書籍) 理科資料～栃木県版～(とうほう), わたしたちの理科研究(栃木県小・中学校教育研究会理科部会) 理科の学習3(明治図書), 週のまとめ理科3年(五ツ木書房) 整理と対策理科(明治図書), WinPass理科学全(文理), 栃木県リハーサル理科(浜島書店)
<b>評価方法・基準</b> 定期試験, 実力試験, 単元テスト, 実験観察レポート, ノート, その他課題を総合的に判断して評価する。
<b>受講にあたって留意すべき事(受講条件等)</b> 特になし

学習計画(\*は実験・観察および実習, ☆は発展内容)

時期	単元	学習内容	学習活動の特徴・備考
4月	化学変化とイオン	水溶液とイオン	*電解質と非電解質 *塩化銅水溶液の電気分解 ☆電子配置でみるイオンのなりたち ☆電気分解をイオンで考える
		化学変化と電池	☆イオン化傾向 ☆電池と電気分解装置のちがい
		酸, アルカリとイオン	*酸性, アルカリ性の水溶液 *イオンの移動 *中和
6月	生命の連続性	生物の成長と生殖	*細胞分裂 *花粉管 ☆卵と赤ちゃん ☆イチョウと受精 ☆精子と卵
		遺伝の規則性と遺伝子	☆丸形としわ形のちがい *遺伝子の組み合わせ ☆DNA ☆遺伝子組換え技術 ☆光るマウス
7月			
8月			

「星座の観察1」

(一・二年の問題演習)

「星座の観察2」

9月	上旬	運動とエネルギー	物体のいろいろな運動	〔星座の観察3〕	* 水平な面上での台車の運動 * 斜面を下る台車の運動 ☆ 真空中での落下運動
	中旬		力の規則性		力のつり合い (合力・分力の作図) * 角度をもってはたらく2力
10月	上旬		エネルギーと仕事	(三年間の問題演習)	* 物体のもつエネルギー * 仕事と力学的エネルギーの関係 * 仕事の原理 * エネルギーの変換効率
	中旬				
11月	上旬	地球と宇宙	宇宙の広がり	〔月の観察〕	星空をながめよう * 太陽表面のようす ☆ 太陽系と生命 ☆ 太陽系外の生命の存在 ☆ 宇宙の探究
	中旬		地球の運動と天体の動き		* 太陽の日周運動 * 星の日周運動 * 地球の公転と星座 * 季節の変化
12月	上旬		月と惑星の見え方	〔星座の観察4〕	* 月の形と位置 ☆ 恒星の誕生
	中旬				
1月	上旬	地球と私たちの未来のために	自然のなかの生物	(三年間の総復習)	生態系 ☆ エネルギーの移動 ☆ 生物の多様性
	中旬		自然環境の調査と環境保全		* 身近な自然環境の調査
2月	上旬		自然の恵みと災害		自然災害, 災害の調査
	中旬		科学技術と人間		科学技術の発展 エネルギー資源の利用
3月	上旬		持続可能な社会をつくるために		自然環境の保全と科学技術の利用
	中旬				
	下旬				

その他特記事項

科目名	学年	単位数	分類
英語	1	4	必修

<b>授業目標</b> 外国語を通じて、言語や文化に対する理解を深め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成する。また、4技能(聞く・話す・読む・書く)の基礎を養う。
<b>授業内容・テーマ</b> 小学校の外国語活動で触れてきた単語や表現をふり返し、中学校英語への接続をスムーズにする。
<b>教科書・補助教材等</b> NEW CROWN 1 (三省堂), ENGLISH PILOT(秀学社) SECTION STUDY(学宝社), 積み上げ(明治図書),
<b>評価方法・基準</b> 日常の授業態度、小テスト、課題の提出状況、定期試験などを総合的に評価する。
<b>受講にあたって留意すべき事(受講条件等)</b> 特になし

### 学習計画

時期	単元	学習内容	学習活動の特徴・備考	
4月	上旬			
	中旬	Get Ready	<ul style="list-style-type: none"> <li>挨拶</li> <li>アルファベット、発音とつづり</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>英語の個々の発音を覚える。</li> </ul>
5月	下旬	Lesson 1	<ul style="list-style-type: none"> <li>be動詞(肯定文, 疑問文, 否定文)</li> <li>数字</li> <li>挨拶と自己紹介</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>主語の違いによって、be動詞を使い分ける。</li> <li>人やものの紹介を通して代名詞を覚える。</li> </ul>
	上旬			
5月	中旬	Lesson 2	<ul style="list-style-type: none"> <li>He/She is ～. This/That is ～.</li> <li>疑問詞What</li> <li>時刻、曜日と教科</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>身近なものについて説明する。</li> </ul>
	下旬			
6月	上旬			
	中旬	Lesson 3	<ul style="list-style-type: none"> <li>一般動詞(肯定文, 疑問文, 否定文)</li> <li>疑問詞What , Where</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>Do you～?を用い、質問ができる。</li> </ul>
7月	下旬			
	上旬	Lesson 4	<ul style="list-style-type: none"> <li>複数形</li> <li>How many～?</li> <li>買い物をする</li> <li>季節と月</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>複数の作り方と～(e)sの発音に注意する。</li> <li>値段をたずねる、説明する。</li> </ul>
8月	中旬			
	下旬			
	上旬			

9月	上旬	Lesson 4	・ 命令文	・ 疑問詞を使った疑問文がわかるようになる。
	中旬 下旬	Lesson 5	・ 疑問詞Who, Where, When, Whose ・ 代名詞(him / her)	
10月	上旬	Lesson 5	・ 色と大きさを表すことば ・ What time～? ・ Which ～, A or B? ・ 場所を表すことば	・ 様々な疑問詞が使えるようにする。 ・ 様々な語彙を理解し使えるようにする。
	中旬 下旬			
11月	上旬	Lesson 6	・ 3人称単数現在形 (肯定文, 疑問文, 否定文)	・ 3単元の作り方と、～sの発音に注意する。
	中旬 下旬			
12月	上旬	Lesson 7	・ 助動詞can (肯定文, 疑問文, 否定文)	・ canが使えるようにする。
	中旬 下旬			
1月	上旬	Lesson 8	・ 現在進行形 (肯定文, 疑問文, 否定文) ・ How can we go to～?	・ ～ingの作り方と読み方に注意する。 ・ 交通手段をたずねる, 説明する。
	中旬 下旬			
2月	上旬	Lesson 9	・ 一般動詞の過去形 (規則動詞) ・ 一般動詞の過去形 (不規則動詞)	・ 過去形の作り方と発音に注意する。 ・ 規則動詞と不規則動詞の違いが分かる。 ・ 日本文化に触れる。 ・ 1年間の思い出について書く。
	中旬 下旬			
3月	上旬	Let's read 2	・ 昔話を楽しむ ・ 学校生活についての記事を書く ・ 一年で学習した内容の総復習	・ 物語を読む。[自然理解] ・ プリントなどを使って理解度を確認する。
	中旬 下旬			

#### その他特記事項

- 単元終了後に、単元テストを行い学習内容の定着を図る。
- 単元終了後に、ワークブックを完了させ提出をする。

科目名	学年	単位数	分類
英語	2	5	必修

<b>授業目標</b> 外国語を通じて、言語や文化に対する理解を深め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成する。また、四技能(聞く・話す・読む・書く)の能力を高める。
<b>授業内容・テーマ</b> 聞く・話す・読む・書く活動をバランスよく展開し、英語の文法や語彙を身につける。
<b>教科書・補助教材等</b> NEW CROWN 2 (三省堂) SECTION STUDY (学宝社), 積み上げ(明治図書), 整理と対策 英語 (明治図書)
<b>評価方法・基準</b> 日常の授業態度、小テスト、課題の提出状況、定期試験などを総合的に評価する。
<b>受講にあたって留意すべき事(受講条件等)</b> 特になし

### 学習計画

時期	単元	学習内容	学習活動の特徴・備考	
4月	Lesson 1	<ul style="list-style-type: none"> <li>一般動詞の過去形</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>春休みにしたことについて会話をする。</li> </ul>	
				上旬
				中旬
5月	Lesson 2	<ul style="list-style-type: none"> <li>be動詞の過去形</li> <li>疑問詞 who, why</li> <li>過去進行形</li> <li>接続詞 when</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>物語のあらすじについてエッセイを書く。</li> </ul>	
				上旬
				中旬
6月	Lesson 3	<ul style="list-style-type: none"> <li>be going to ~</li> <li>助動詞 will ~ , must ~</li> <li>接続詞 that, if, and, but, because</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>アンケートについて答える。</li> </ul>	
				上旬
				中旬
7月	Lesson 4	<ul style="list-style-type: none"> <li>There is ~</li> <li>There are ~</li> <li>動名詞</li> <li>have to ~</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>観光案内</li> </ul>	
				上旬
				中旬
8月				
				上旬
				中旬

9月	上旬 中旬 下旬	Let's Read 1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・接続詞 until</li> <li>・助動詞 may ～</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・劇(狂言)を読む。[伝統文化、人間理解]</li> </ul>
10月	上旬 中旬 下旬	Lesson 5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主語＋動詞＋～に(人)＋～を(もの)</li> <li>・主語＋動詞＋形容詞</li> <li>・Will you ～ ?</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・好きな国についてエッセイを書こう。</li> </ul>
11月	上旬 中旬 下旬	Lesson 6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・to 不定詞 (名詞的用法, 副詞的用法, 形容詞用法)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自己紹介の手紙を書こう。</li> </ul>
12月	上旬 中旬 下旬	Lesson 7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・比較表現 (比較級, 最上級, 原級)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プレゼンテーションをしよう。</li> </ul>
1月	上旬 中旬 下旬	Lesson 8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受動態</li> <li>・付加疑問文</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の町を紹介しよう。</li> </ul>
2月	上旬 中旬 下旬	Let's Read 2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Landmines and Aki Ra</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・物語を読む。[人間関係、社会理解]</li> </ul>
3月	上旬 中旬 下旬	Further Reading	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Zorba's Promise</li> <li>・A Calender of the Earth</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・読む力を高める。</li> </ul>

その他特記事項

- 単元終了後に、単元テストを行い学習内容の定着を図る。
- 単元終了後に、ワークブックを完了させ提出をする。

科目名	学年	単位数	分類
英語	3	5	必修

<b>授業目標</b> 外国語を通じて、言語や文化に対する理解を深め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成する。また、四技能(聞く・話す・読む・書く)の能力を統合的に高める。
<b>授業内容・テーマ</b> 多くの英語に触れることで4技能を磨き、国際人としての資質を高める。
<b>教科書・補助教材等</b> NEW CROWN 3 (三省堂), SECTION STUDY(学宝社), ニューリスニングプラス(正進社) 積み上げ(明治図書), TransferAコース (桐原書店), 整理と対策 英語 (明治図書)
<b>評価方法・基準</b> 日常の授業態度、小テスト、課題の提出状況、定期試験などを総合的に評価する。
<b>受講にあたって留意すべき事(受講条件等)</b> 特になし

### 学習計画

時期	単元	学習内容	学習活動の特徴・備考	
4月	Lesson 1	・受動態	・好きなことばについてスピーチをする。	
				上旬
				中旬
5月	Lesson 2	・現在完了形 (継続用法)	・ボランティアに応募するための自己紹介カードを書く。	
				上旬
				中旬
6月	Lesson 3	・現在完了形 (完了用法・経験用法)	・詳しい説明を求めたりして、会話を広げる。	
				上旬
				中旬
7月	Lesson 4	・動詞 (call, makeなど) +A+B ・It is ~ (for A) to…の構文	・物語の要約文を書く。	
				上旬
				中旬
8月				
				上旬
				中旬

9月	上旬 中旬 下旬	Lesson 5	・関係代名詞（主格・目的格）	・行きたい場所と、そこでしたいことについてスピーチをする。
10月	上旬 中旬 下旬	Lesson 6	・後置修飾	・尊敬する人物やあこがれの人物を紹介する新聞の投稿記事を書く。
11月	上旬 中旬 下旬	Lesson 7	・want+A+to ~ ・間接疑問	・会話を始めるパターンを多く持つ。
12月	上旬 中旬 下旬	・Transfer ・新・精選問題集	・テキストによる演習 （長文，語彙，文法） ・入試リスニング	・入試対策
1月	上旬 中旬 下旬	・Transfer ・新・精選問題集	・テキストによる演習 （長文，語彙，文法） ・入試リスニング	・入試対策
2月	上旬 中旬 下旬	・Transfer ・新・精選問題集	・テキストによる演習 （長文，語彙，文法） ・入試リスニング	・入試対策
3月	上旬 中旬 下旬	・Transfer ・新・精選問題集	・テキストによる演習 （長文，語彙，文法） ・入試リスニング	・入試対策

その他特記事項

- 単元終了後に、単元テストを行い学習内容の定着を図る。
- 単元終了後に、ワークブックを完了させ提出をする。

科目名	学年	単位数	分類
音楽	1	1.3	必修

<b>授業目標</b> 音楽の基礎的・創造的な能力の伸長を目指し、音や音楽への興味・関心を持たせ、基礎的な表現の技能を身に付け豊かな情操を養う。
<b>授業内容・テーマ</b> 小学校で学ぶべき基礎的な理論の復習を行いながら、伸びやかな声が出る発声法の指導をする。また、アルトリコーダーを導入し新しい運指に慣れさせる。
<b>教科書・補助教材等</b> 中学音楽1(教育出版), 中学生器楽(教育出版), パノラマワイド版表現と鑑賞の資料(正進社) <b>MUSiC NOTE</b> (正進社), 中学音楽1 音楽のおくりもの(教育出版)
<b>評価方法・基準</b> ・理論テスト, 歌唱テスト, 器楽テスト, 授業態度, 提出物
<b>受講にあたって留意すべき事(受講条件等)</b> アルトリコーダー持参 (7月校内にて販売予定)

### 学習計画

時期	単元	学習内容	学習活動の特徴・備考	
4月	上旬			
	中旬	オリエンテーション 学院歌	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学院歌の指導</li> <li>・小学校で学んだ理論の復習</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学院歌に愛着を持たせる。</li> </ul>
	下旬	合唱コンクールの準備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・合唱理論</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・合唱について理論的に学ぶ。</li> </ul>
5月	上旬			
	中旬	学院歌 合唱の練習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・課題曲の「明日を信じて」の練習</li> <li>・自由曲の選曲</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クラスで協力し合唱の基礎を学ぶ。</li> </ul>
	下旬			
6月	上旬			
	中旬	合唱コンクールの練習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・課題曲と自由曲の練習</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クラス全員で気持ちを合わせて元気よく歌い、共に歌う喜びを味わう。</li> </ul>
	下旬			
7月	上旬	合唱コンクール本番	<ul style="list-style-type: none"> <li>・課題曲と自由曲の発表</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・歌詞の内容を理解し、ふさわしい表現方法の研究や、美しいハーモニーを感じさせる。</li> </ul>
	中旬	音楽の基礎知識について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎的な知識を学ぶ(音部記号、音符や休符の名称など)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎知識を身に付ける。</li> </ul>
	下旬			
8月	上旬			
	中旬			
	下旬			

9月	上旬			
	中旬	アルトリコーダー	・アルトリコーダーの実践	・基本的な運指を覚える。
	下旬			
10月	上旬			・正しい運指で吹ける。
	中旬	アルトリコーダー	・「歓喜の歌」を吹く	・さまざまなタンギングを習得して吹けるようにする。
	下旬			
11月	上旬	アルトリコーダー	・アルトリコーダーの実技のテスト	・アルトリコーダーの技術の確認。
	中旬			
	下旬	讃美歌	・クリスマス讃美歌	・荘厳な雰囲気の中で心を落ち着かせる。
12月	上旬			
	中旬	西洋の音楽	・鑑賞「魔王」「春」	・西洋の音楽と文学との関わりを知り物語の進行と曲想の変化を親しむ。
	下旬			
1月	上旬			
	中旬	音楽理論	・基礎的な知識を学ぶ（拍子、記号について）	・基礎知識を身に付ける。
	下旬			
2月	上旬	卒業式の歌	・卒業式の歌を練習	・ベル・カント唱法で歌う。
	中旬			
	下旬	卒業式の歌	・卒業式でしっかり歌えるように暗譜させる。	・卒業式に向け、感謝の気持ちを込め豊かな声で歌う。
3月	上旬			
	中旬	琴・尺八の実習（さくらさくら）	・日本の楽器の響きに親しむ（琴、尺八） ・1年時のまとめ	・日本の楽器や曲に親しむ。琴や尺八の体験学習をする。 ・音楽理論や鑑賞の学習を点検する。
	下旬			

#### その他特記事項

- 7月 校内合唱コンクール（教育会館）
- 冬季休業明けからは、卒業式に備えての事前準備を平行して行う予定。
- 箏の授業では、プロの演奏家を外部講師としてお招きし、尺八にも挑戦する。

科目名	学年	単位数	分類
音楽	2	1	必修

<b>授業目標</b> 1年時に学んだ理論と実技の基本を更に深めながら、バランス良く活動の視野を広げ、音楽に対する関心、意欲、態度を尚一層高め、音楽活動の楽しさや喜びを感じ豊かな情操を養う。
<b>授業内容・テーマ</b> 基礎力を更に高め、幅広い観点から楽曲に対して意欲的に取り組み、協力して活動ができる。
<b>教科書・補助教材等</b> 中学音楽2, 3上(教育出版), 中学生器楽(教育出版), 中学音楽2・3 音楽のおくりもの(教育出版) 音楽鑑賞資料集(正進社)
<b>評価方法・基準</b> ・理論テスト, 歌唱テスト, 器楽テスト, 授業態度, 提出物
<b>受講にあたって留意すべき事(受講条件等)</b> アルトリコーダー持参

### 学習計画

時期	単元	学習内容	学習活動の特徴・備考
4月	上旬		
	中旬	合唱コンクールの準備	<ul style="list-style-type: none"> <li>合唱理論の確認</li> <li>正しい発声法の確認</li> </ul>
	下旬		
5月	上旬	合唱コンクールの練習	<ul style="list-style-type: none"> <li>課題曲「You Can Fly」の練習</li> <li>自由曲の選曲</li> </ul>
	中旬		
	下旬		
6月	上旬	合唱コンクールの練習	<ul style="list-style-type: none"> <li>発声・発音・曲想などに注意し楽曲の持つイメージを膨らませる。</li> <li>より豊かな表現とハーモニーを研究する。</li> </ul>
	中旬		
	下旬		
7月	上旬	合唱コンクール本番	<ul style="list-style-type: none"> <li>課題曲と自由曲の発表</li> </ul>
	中旬	音楽の基礎知識について	<ul style="list-style-type: none"> <li>基本的な知識を学ぶ(反復記号、楽器について)</li> </ul>
	下旬		
8月	上旬		
	中旬		
	下旬		

9月	上旬	アルトリコーダー	・アルトリコーダーの実践	・基本的な運指の確認。
	中旬			
	下旬			
10月	上旬	アルトリコーダー	・「シューベルトの子守歌」を吹く	・高音や低音などの出しにくい音を美しい音色で吹ける。
	中旬			
	下旬			
11月	上旬	アルトリコーダー	・アルトリコーダーの実技のテスト	・アルトリコーダーの技術の確認。
	中旬			
	下旬			
12月	上旬	クリスマス賛美歌	・クリスマス礼拝の準備	・荘厳な中に讃美歌の持つ素晴らしさを感じる。
	中旬			
	下旬			
1月	上旬	歌舞伎 音楽理論	・日本の伝統芸能 ・音楽理論を理解する	・鑑賞を通じて日本の伝統音楽に親しむ。 ・基本的な音楽理論を身に付ける。
	中旬			
	下旬			
2月	上旬	卒業式の歌 世界の諸民族の音楽	・歌詞を覚えさせ大きな声で歌う ・民族音楽の特徴をつかみ、歌い方や発声の違いを確認する	・歌詞の確認、心をこめて歌唱する。 ・いろいろな音楽に親しみ多様な音楽のよさを味わう。
	中旬			
	下旬			
3月	上旬	総合	・1年間のまとめ	・音楽理論や鑑賞の学習を点検する。
	中旬			
	下旬			

その他特記事項

- 7月 校内合唱コンクール（教育会館）
- 冬季休業明けからは、卒業式に備えての事前準備を平行して行う予定。

科目名	学年	単位数	分類
音楽	3	1	必修

<b>授業目標</b> 歌唱、器楽、鑑賞、理論の総復習を行い、音楽に対する総合的な理解を深めながら、より専門的な興味、関心、意欲をつけさせ、音楽活動の楽しさや喜びを感じ豊かな情操を養う。
<b>授業内容・テーマ</b> ・合唱コンクールでは、最高学年としてのハーモニーを聞かせクラスが一致団結し音楽活動の楽しさを感じる。 ・3年間のまとめ
<b>教科書・補助教材等</b> 中学音楽2，3下(教育出版)，中学生器楽(教育出版)，中学音楽2・3 音楽のおくりもの(教育出版)
<b>評価方法・基準</b> ・理論テスト，歌唱テスト，器楽テスト，授業態度，提出物
<b>受講にあたって留意すべき事(受講条件等)</b> アルトリコーダー持参

### 学習計画

時期	単元	学習内容	学習活動の特徴・備考
4月	上旬		
	中旬	合唱コンクールの準備 ・正しい発声法の確認	<ul style="list-style-type: none"> <li>合唱についての基本確認。</li> <li>ハーモニーについての意識を高める。</li> </ul>
	下旬		
5月	上旬	合唱の練習 ・課題曲「旅立ちの日に」の練習 ・自由曲の選曲	<ul style="list-style-type: none"> <li>混声3部合唱だけではなく、混声4部合唱にも挑戦し、より厚みのあるハーモニーを目指す。</li> </ul>
	中旬		
	下旬		
6月	上旬	合唱コンクールの練習 ・課題曲と自由曲の練習	<ul style="list-style-type: none"> <li>合唱の魅力を感じ、最高学年としての演奏技術の向上はかる。</li> <li>音程や歌詞、ハーモニーなどの細かいところの確認。</li> </ul>
	中旬		
	下旬		
7月	上旬	合唱コンクール本番 ・課題曲と自由曲の発表	<ul style="list-style-type: none"> <li>ステージに立ち、最高学年として豊かな表現力やハーモニーで他の学年のお手本となるよう発表する。</li> </ul>
	中旬	音楽の基礎知識について ・基本的な知識を学ぶ	<ul style="list-style-type: none"> <li>基礎知識を身に付ける。</li> </ul>
	下旬		
8月	上旬		
	中旬		
	下旬		

9月	上旬	アルトリコーダー	アルトリコーダーの実践	<ul style="list-style-type: none"> <li>基本的な運指の確認。</li> </ul>
	中旬			
	下旬			
10月	上旬	アルトリコーダー	<ul style="list-style-type: none"> <li>「風の通り道」を吹く</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>＃や♭などの変化記号がついた曲を吹けるようにする。</li> </ul>
	中旬			
	下旬			
11月	上旬	アルトリコーダー	<ul style="list-style-type: none"> <li>アルトリコーダーの実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>アルトリコーダーの実技のテスト。</li> </ul>
	中旬	クリスマス賛美歌	<ul style="list-style-type: none"> <li>礼拝用の賛美歌を練習</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>最高学年として学校行事を盛り上げ、声を合わせて歌うことの素晴らしさや音楽の美しさを感じ取る。</li> <li>ドイツ音名に慣れ親しむ。</li> </ul>
	下旬			
12月	上旬	音楽理論	<ul style="list-style-type: none"> <li>音楽理論(ドイツ音名)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ドイツ音名に慣れ親しむ。</li> </ul>
	中旬			
	下旬			
1月	上旬			
	中旬	西洋の音楽	<ul style="list-style-type: none"> <li>鑑賞 「ボレロ」「アイーダ」</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>世界の音楽を聴き、多様な音楽に親しむ。(オーケストラ、歌劇等)</li> </ul>
	下旬			
2月	上旬	卒業式の歌	<ul style="list-style-type: none"> <li>卒業式の歌の練習</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>歌詞の確認、感謝の気持ちをこめて歌唱する。</li> </ul>
	中旬			
	下旬			
3月	上旬	総合	<ul style="list-style-type: none"> <li>3年間のまとめ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>音楽理論や鑑賞の学習を点検する。</li> </ul>
	中旬			
	下旬			

#### その他特記事項

- 7月 校内合唱コンクール(教育会館)
- 冬季休業明けからは、卒業式に備えての事前準備を平行して行う予定。

科目名	学年	単位数	分類
美術	1	1.3	必修

<b>授業目標</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・楽しく美術活動に取り組む事によって、芸術を愛好する心情を培い、心豊かな生活を創造してゆく基礎力を身につける。</li> <li>・様々な素材、技法を体験し表現の幅をひろげる。</li> <li>・自由なイメージをもって自分らしい抽象画を描く。</li> </ul>
<b>授業内容・テーマ</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎的な色彩理論、アイデアの展開方法、様々な技術による表現方法を身につける。</li> </ul>
<b>教科書・補助教材等</b> 美術1（光村図書）      美術資料 栃木県の美術（秀学社）      クロッキーブック      ポートフォリオ
<b>評価方法・基準</b> 完成作品や小テストだけではなく、制作途中でのアイデアスケッチや道具の用意など、いかに取り組んだかを加味して評価する。
<b>受講にあたって留意すべき事(受講条件等)</b> 6月にアクリル絵の具セットを用意すること。

### 学習計画

時期	単元	学習内容	学習活動の特徴・備考
4月	ガイダンス	美術用品についての説明	・クロッキーブック、ポートフォリオ等の用具の使用方法を理解する。
5月	トレードマーク	・レタリングの初級編	・生き物をモデルとしたマスコットと各自の名前を組み合わせたマークをデザインする。
6月		・マスコットのデザイン	・イメージカラー、テーマカラーなど色についても考える。
7月	モダンテクニック	・モダンテクニックの体験	・様々なモダンテクニックを体験し、特徴、用具等を学ぶ。
8月			

9月	上旬	モダンテクニック	・モダンテクニックの体験	・様々なモダンテクニックを体験し、特徴、用具等を学ぶ。
	中旬			
	下旬			
10月	上旬	色彩の基礎	・色の性質の基礎	・技法を使って作品を描く。 ・色相環、三原色、配色など、色について学ぶ。
	中旬			
	下旬			
11月	上旬	彩色の練習	・アクリル絵の具の彩色練習	・面相筆、平筆などを正確に使いこなす技術を体得する。 ・アクリル絵の具の混色・彩色などを練習する。
	中旬			
	下旬			
12月	上旬	構成の基礎	・構成の基礎要素	・構成に関する基本的な美術用語を学ぶ。
	中旬			
	下旬			
1月	上旬			
	中旬			
	下旬			
2月	上旬	抽象画	・抽象的表現を取り入れた作品制作	・色鉛筆を使って抽象的表現を取り入れた作品を制作する。 ・多様な素材・テクニックを使用して抽象絵画を描く。
	中旬			
	下旬			
3月	上旬			
	中旬			
	下旬			

その他特記事項

○ 授業の中で制作された作品のなかで特に優秀なものは、宇都宮ジュニア芸術祭、下野教育美術展等へ出品・展示される。

科目名	学年	単位数	分類
美術	2	1	必修

<b>授業目標</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自らにとって新しい概念、様々な素材を用いて作品を制作することができる。</li> <li>・多様な作品、作家にふれる事によって、幅広く美術を楽しむことができる。</li> </ul>
<b>授業内容・テーマ</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・多様な素材に触れることによって、性質、質感などの違いを感じ、それを作品のなかに生かすことができる。</li> <li>・版画を身近な素材を使って楽しむ。また、刃物などの道具を正しく使う技術を体得する。</li> <li>・立体的な画面を効果的に使って、自分の未来をテーマに魅力的な作品をつくる。</li> </ul>
<b>教科書・補助教材等</b> 美術2上下（光村図書） 美術資料 栃木県の美術（秀学社） クロッキーブック ポートフォリオ
<b>評価方法・基準</b> 完成作品や小テストだけではなく、制作途中でのアイデアスケッチや道具の用意など、いかに取り組んだかを加味して評価する。
<b>受講にあたって留意すべき事(受講条件等)</b> 特になし

### 学習計画

時期	単元	学習内容	学習活動の特徴・備考
4月			
5月	針金生物	・金属と木材を素材とした立体作品の制作	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アルミの針金を使い、生き物を造形する。</li> <li>・フォルムの単純化を学ぶ。</li> <li>・金属素材について学ぶ。</li> </ul>
6月			<ul style="list-style-type: none"> <li>・木材加工の基礎を学ぶ。</li> </ul>
7月	スタンプ	・版画制作の初級編	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消しゴムを素材として小形の版画を制作する。</li> </ul>
8月			

9月	上旬 中旬 下旬			
10月	上旬 中旬 下旬	スタンプ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 版画制作の初級編</li> <li>・ 鑑賞『棟方志功』</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 多様な版画の種類について学ぶ。</li> <li>・ 刃物の正しい使用法を学ぶ。</li> <li>・ 友人の作品の鑑賞。</li> </ul>
11月	上旬 中旬 下旬			
12月	上旬 中旬 下旬	デザイン用語	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ デザイン用語の基礎</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 基本的なデザイン用語を学ぶ。</li> </ul>
1月	上旬 中旬 下旬			
2月	上旬 中旬 下旬	夢のたまご	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 立体物に描く</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自分の未来・将来をイメージし、たまごの表面にアクリル絵具で描く。</li> <li>・ 自分のたまごにふさわしい台座を制作し作品を完成させる。</li> </ul>
3月	上旬 中旬 下旬	美術用語	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 美術用語の基礎</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 基礎的な美術用語を学ぶ</li> </ul>

#### その他特記事項

○ 授業の中で制作された作品のなかで特に優秀なものは、宇都宮ジュニア芸術祭、下野教育美術展等へ出品・展示される。

科目名	学年	単位数	分類
美術	3	1	必修

<b>授業目標</b> ・自分の選んだテーマに相応しい表現を探求することができる。 ・美術鑑賞や作品制作を通し、生活の中で美的なものを楽しむ意識を育てることができる。
<b>授業内容・テーマ</b> ・自分の生き方を見つめて、作品の中に生かしてゆく。そのための素材、技法等は最も効果的なものとなるように選択する。 ・美術作品によって、友人や将来の自分へむけてのメッセージを送る。
<b>教科書・補助教材等</b> 美術3上下（開隆堂） 美術資料 栃木県の美術（秀学社） クロッキーブック ポートフォリオ
<b>評価方法・基準</b> 完成作品や小テストだけではなく、制作途中でのアイデアスケッチや道具の用意など、いかに取り組んだかを加味して評価する。
<b>受講にあたって留意すべき事(受講条件等)</b> 特になし

### 学習計画

時期	単元	学習内容	学習活動の特徴・備考
4月	日本美術史	・日本の美術の鑑賞	・京都/奈良等の修学旅行の内容に関連した日本美術の基礎知識を知る。
上旬			
中旬			
5月	My Favorite Things	・絵画作品のまとめ	・自分にとって、かけがいのない存在をテーマとして描く。 ・自分のテーマに相応しい表現方法を工夫する。 ・描きあがった作品を台紙上で効果的に構成する。
上旬			
中旬			
6月			
上旬			
中旬			
7月			
上旬			
中旬			
8月			
上旬			
中旬			

9月	上旬 中旬 下旬			
10月	上旬 中旬 下旬	生活を豊かに	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活の中で美術を楽しむ。</li> <li>生活雑貨への彩色。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の生活空間をイメージして作品を制作する。</li> <li>アクリル絵の具による彩色。</li> </ul>
11月	上旬 中旬 下旬			
12月	上旬 中旬 下旬	西洋美術史	<ul style="list-style-type: none"> <li>西洋の美術の鑑賞</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>西洋美術の基礎知識を学ぶ。</li> </ul>
1月	上旬 中旬 下旬			
2月	上旬 中旬 下旬	スタンプ	<ul style="list-style-type: none"> <li>版画制作の上級編</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>友人へのメッセージをテーマに、ゴム版の版画作品を制作する。</li> <li>クラスの仲間の作品を集めた作品集を最後につくる。</li> </ul>
3月	上旬 中旬 下旬			

その他特記事項

○ 授業の中で制作された作品のなかで特に優秀なものは、宇都宮ジュニア芸術祭、下野教育美術展等へ出品・展示される。

科目名	学年	単位数	分類
保健体育	1	3.4	必修

<b>授業目標</b> 仲間と共にコミュニケーションを図りながら、運動や健康・安全についての理解と運動の合理的な実践を通して、積極的に運動に親しむ能力を育てるとともに、健全な学校生活を送る基盤をつくる。
<b>授業内容・テーマ</b> 自己の能力・適性等に応じて運動に関心をもち、自ら進んで自主的かつ継続的に運動を実践し運動の楽しさや喜びを体得する。
<b>教科書・補助教材等</b> 体育 中学体育実技（栃木県版） 保健 中学校保健体育（大修館） 中学保健体育ノート（大修館）
<b>評価方法・基準</b> ①運動技能 ②保健及び実技理論 ③授業への関心意欲・態度・努力の観点を元に総合評価する。
<b>受講にあたって留意すべき事(受講条件等)</b> ・指定体操着、指定体育館シューズ ・保健授業は男女共修クラス単位で実施

学習計画(・は体育 \*は保健)

時期	単元	学習内容	学習活動の特徴・備考
4月	上旬		
	中旬	・オリエンテーション	・集団行動
	下旬	*からだの仕組み ・水泳	・体ほぐし運動  ・各種泳法の習得
5月	上旬		・整列・行進・準備運動のしかた
	中旬		
	下旬		・泳力別指導
6月	上旬	・陸上	・新体力テストの測定
	中旬	*からだの発育・発達	および陸上競技
	下旬	・ダンス	・テスト8種目の練習と測定
7月	上旬	*呼吸・循環機能の発達	
	中旬	*性機能の発達	・現代的なリズムのダンス
	下旬		・リズムの特徴をとらえ全身で踊る。
8月	上旬		
	中旬		
	下旬		

9月	上旬	・器械運動	・運動会練習	・学年種目・集団演技の練習
	中旬	・陸上		
	下旬	・ダンス *環境と健康	・リズムダンス	・踊り方の特徴をとらえる。 ・表したいイメージをとらえる。
10月	上旬			
	中旬	・長距離走	・自己評価カードの使用	・各自で目標設定し長距離走を走りきる筋力・体力を養う。
	下旬			
11月	上旬	・球技 ①バレー	・基本技術の習得	・いくつかのパス等を習得し簡単なゲームを楽しむ。
	中旬	・器械運動	・マット運動の基本	・基本的な運動から、能力別に発展的な運動までを体験させる。
	下旬	・性とどう向き合うか		
12月	上旬	・球技 ②バスケット	・基本技術の習得	・パス・ドリブルシュート・フリースロー等の個人技術を習得し簡単なゲームを楽しむ。
	中旬	*心の発達①～③		
	下旬			
1月	上旬			
	中旬	・武道(剣道)	・基本動作の習得	・竹刀の構え方・面打ちを覚え跳躍面などの応用的な練習法を学ぶ。
	下旬	・バスケットボール *心の発達	・フリースロー大会	・全クラス対抗戦
2月	上旬		・サッカー	・いくつかの種目の中から各自が選択し基本技術の習得とゲームの楽しさを学ぶ。
	中旬	・選択球技	・バドミントン	
	下旬	*自己形成 *欲求不満やストレスの対処	・テニス ・卓球 など	
3月	上旬			
	中旬			
	下旬			

その他特記事項

- 9月 運動会
- 10月 長距離走大会
- 悪天候や施設が使えない場合は、学習内容に関わるビデオ・DVDを使い理論学習。

科目名	学年	単位数	分類
保健体育	2	3	必修

<b>授業目標</b> 仲間と共にコミュニケーションを図りながら、運動や健康・安全についての理解と運動の合理的な実践を通して、積極的に運動に親しむ能力を育てるとともに、健全な学校生活を送る基盤をつくる。
<b>授業内容・テーマ</b> 自己の能力・適性等に応じて運動に関心をもち、自ら進んで自主的かつ継続的に運動を実践し運動の楽しさや喜びを体得する。
<b>教科書・補助教材等</b> 体育 中学体育実技（栃木県版） 保健 中学校保健体育（大修館） 中学保健体育ノート（大修館）
<b>評価方法・基準</b> ①運動技能 ②保健及び実技理論 ③授業への関心意欲・態度・努力の観点を元に総合評価する。
<b>受講にあたって留意すべき事(受講条件等)</b> ・指定体操着、指定体育館シューズ ・保健授業は男女共修クラス単位で実施

学習計画(・は体育 \*は保健)

時期	単元	学習内容	学習活動の特徴・備考
4月	上旬		
	中旬	・オリエンテーション	・集団行動
	下旬	*健康と環境① ・水泳	・体ほぐし運動  ・各種泳法の習得
5月	上旬		・整列・行進・準備運動のしかた
	中旬		
	下旬		・泳力別指導
6月	上旬	・陸上・体操	・テスト8種目の練習と測定
	中旬		
	下旬		
7月	上旬	・ダンス	・リズムの特徴をとらえ全身で踊る。
	中旬		
	下旬		
8月	上旬		
	中旬		
	下旬		

9月	上旬	<ul style="list-style-type: none"> <li>・器械運動</li> <li>・陸上</li> <li>・ダンス</li> <li>*健康と環境④</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運動会練習</li> <li>・現代的なリズムダンス</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学年種目・集団演技の練習</li> <li>・踊り方の特徴をとらえる。</li> <li>・表したいイメージをとらえる。</li> </ul>
	中旬			
	下旬			
10月	上旬	<ul style="list-style-type: none"> <li>・長距離走</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自己評価カードの使用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各自で目標設定し長距離走を走りきる筋力・体力を養う。</li> </ul>
	中旬			
	下旬			
11月	上旬	<ul style="list-style-type: none"> <li>・球技 ①バレー・</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本技術の確認</li> <li>・応用力の強化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・集団スポーツの特性を理解しゲームを楽しむ。</li> <li>・全グループで対抗戦を実施。</li> </ul>
	中旬			
	下旬			
12月	上旬	<ul style="list-style-type: none"> <li>②バスケット</li> <li>*障害の防止①～③</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本技術の習得球技</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パス・ドリブルシュート・フリースロー等の個人技術を習得し、簡単なゲームを楽しむ。</li> </ul>
	中旬			
	下旬			
1月	上旬	<ul style="list-style-type: none"> <li>・武道(剣道)</li> <li>・球技 ③バスケット</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本技術の確認と発展的な技の習得</li> <li>・フリースロー大会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・切り返しなどの基本動作の習得と実践に近い技の習得</li> <li>・全クラス対抗戦</li> </ul>
	中旬			
	下旬			
2月	上旬	<ul style="list-style-type: none"> <li>・選択球技</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サッカー</li> <li>・バドミントン</li> <li>・テニス</li> <li>・卓球など</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いくつかの種目の中から各自が選択し基本技術の習得とゲームの楽しさを学ぶ。</li> </ul>
	中旬			
	下旬			
3月	上旬			
	中旬			
	下旬			

その他特記事項

- 9月 運動会
- 10月 長距離走大会
- 悪天候や施設が使えない場合は、学習内容に関わるビデオ・DVDを使い理論学習。

科目名	学年	単位数	分類
保健体育	3	3	必修

<b>授業目標</b> 仲間と共にコミュニケーションを図りながら、運動や健康・安全についての理解と運動の合理的な実践を通して、積極的に運動に親しむ能力を育てるとともに、健全な学校生活を送る基盤をつくる。
<b>授業内容・テーマ</b> 自己の能力・適性等に応じて運動に関心を持ち、自ら進んで自主的かつ継続的に運動を実践し運動の楽しさや喜びを体得する。
<b>教科書・補助教材等</b> 体育 中学体育実技（栃木県版） 保健 中学校保健体育（大修館） 中学保健体育ノート（大修館）
<b>評価方法・基準</b> ①運動技能 ②保健及び実技理論 ③授業への関心意欲・態度・努力の観点を元に総合評価する。
<b>受講にあたって留意すべき事(受講条件等)</b> ・指定体操着、指定体育館シューズ ・保健授業は男女共修クラス単位で実施

学習計画（・は体育 \*は保健）

時期	単元	学習内容	学習活動の特徴・備考
4月	上旬		
	中旬	<ul style="list-style-type: none"> <li>・集団行動</li> <li>・体ほぐし運動</li> <li>・各種泳法の習得</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・整列・行進・準備運動のしかた</li> <li>・泳力別指導</li> </ul>
	下旬		
5月			
5月	上旬	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水泳</li> </ul>	
	中旬		
	下旬		
6月	上旬	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新・体力テストの測定および陸上競技</li> </ul>	8種目の練習と測定。
	中旬		
	下旬		
7月	上旬	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現代的なリズムのダンス</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リズムの特徴をとらえ全身で踊る。</li> </ul>
	中旬		
	下旬		
8月	上旬		
	中旬		
	下旬		

9月	上旬 中旬 下旬	・陸上、器械体操 ダンス	・運動会練習 ・集団演技としてのダンス	・学年種目・集団演技の練習 ・各リズムの特徴をとらえ、全身で踊る。
10月	上旬 中旬 下旬	・長距離走	・自己評価カードの使用	・各自で目標設定し長距離走を走りきる筋力・体力を養う
11月	上旬 中旬 下旬	・球技 ①バレー	・球技の特性を理解し助け合う姿勢を身につける。	・ゲーム中心の授業を展開し楽しむ。
12月	上旬 中旬 下旬	・球技 ②バスケット	・自己評価カードの使用	・パス・ドリブル・シュートの基本技術を確認しゲームを楽しむ。
1月	上旬 中旬 下旬	・武道(柔道) ・球技 ③バスケット	・受け身・寝技・礼儀の習得 ・フリースロー大会	・簡単な試合(寝技)を体験する。 ・全クラス対抗戦
2月	上旬 中旬 下旬	・選択球技	・サッカー ・バドミントン ・テニス ・卓球 など	・いくつかの種目の中から各自が選択し基本技術の習得とゲームの楽しさを学ぶ。
3月	上旬 中旬 下旬			

その他特記事項

- 9月 運動会
- 10月 長距離走大会
- 悪天候や施設が使えない場合は、学習内容に関わるビデオ・DVDを使い理論学習。



9月	上旬	製品の設計	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道具の使い方と部品の加工（実習）について</li> <li>・自由作品の設計</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鋸やさしがね、げんのうなどの道具を実際に使用し、安全な使い方を学ぶ。</li> <li>・実用的な木工作品を考える。</li> </ul>
	中旬			
	下旬			
10月	上旬		<ul style="list-style-type: none"> <li>・部品の組み立てと仕上げについて</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・接合方法や目的に応じた塗装方法を学ぶ。</li> </ul>
	中旬			
	下旬			
11月	上旬	製図	<ul style="list-style-type: none"> <li>・製品の図面作成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・作成する製品の図面を正確に描くとともに、そのデザインを工夫する。</li> </ul>
	中旬			
	下旬			
12月	上旬	製品の制作	<ul style="list-style-type: none"> <li>・材料へのけがきと切断</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・材料に正確にけがきを行い、無駄なく材料をとる。</li> </ul>
	中旬			
	下旬			
1月	上旬			
	中旬			
	下旬			
2月	上旬		<ul style="list-style-type: none"> <li>・部品の加工と組み立て</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・丁寧かつ効率よく加工・組み立てを行い、質の高い製品が完成するよう努める。</li> </ul>
	中旬			
	下旬			
3月	上旬		<ul style="list-style-type: none"> <li>・製品の仕上げ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・塗装を行い、製品の表面保護と外観の向上に努める。</li> </ul>
	中旬			
	下旬			

#### その他特記事項

- 製品の製作過程において、「安全」を何よりも大事にする。そのため、授業の受け方として規律性を重要視する。

科目名	学年	単位数	分類
技術Ⅱ(パソコン)	1	1	必修

<b>授業目標</b> ①コンピュータ利用のルールとマナーの習得, Windowsの基本操作を通して学び方やものの考え方の育成 ②ワープロソフトを利用した情報処理能力や創造力の育成
<b>授業内容・テーマ</b> コンピュータ利用の注意とマナー, タイピング練習, ワープロソフトの基本操作
<b>評価方法・基準</b> 課題や完成作品だけでなく授業への取り組み・姿勢を加味して評価する。
<b>受講にあたって留意すべき事(受講条件等)</b> リムーバブルディスクでの文書管理

### 学習計画

時期	単元	学習内容	学習活動の特徴・備考
4月	ガイダンス タイピング ワープロソフト	<ul style="list-style-type: none"> <li>ハードディスク(テラステーション)・ファイルとフォルダの利用説明</li> <li>ホームポジションの確認, タイピング練習, ワープロ入門</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>独自プリントを使い、コンピュータ利用上の注意・ルールを学習する。また実習では、ファイル操作を習得する。</li> <li>タイピング練習は、タイピングソフトを使用し、ホームポジションや正確さを意識して練習する。</li> </ul>
5月		<ul style="list-style-type: none"> <li>「母校への手紙」作成, ワープロソフトを使った文書作成の実践・応用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ワープロソフトを使用し、実践的なスキルを身につける。</li> </ul>
6月	ワープロソフト	<ul style="list-style-type: none"> <li>「福島宿泊体験学習」事前学習としおりの作成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>宿泊体験学習で訪問する福島県について調べてまとめる。</li> <li>しおりを作成し、画像の貼り付けや、文字の加工を学ぶ。</li> </ul>
7月			
8月			

9月	上旬	ワープロソフト	<ul style="list-style-type: none"> <li>夏の「宿泊体験学習」の報告書を作成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>現地で見て、体験したことを文章にまとめ、報告書を作成する。</li> </ul>
	中旬			
	下旬			
10月	上旬	インターネット	<ul style="list-style-type: none"> <li>時事問題の調べ学習</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ニュースや時事問題について調べてまとめる。</li> </ul>
	中旬			
	下旬			
11月	上旬	ペイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>ペイント機能の利用・編集</li> <li>「クリスマスカード」作成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ペイント機能を効果的に利用した、クリスマスカードを作成する。</li> </ul>
	中旬			
	下旬			
12月	上旬			
	中旬			
	下旬			
1月	上旬		<ul style="list-style-type: none"> <li>「スキー実習のしおり」作成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ペイントとワープロソフトを利用してスキー実習のしおりを作成する。</li> </ul>
	中旬			
	下旬			
2月	上旬	ワープロソフト	<ul style="list-style-type: none"> <li>ワープロソフトの活用，編集機能の利用，実習問題</li> <li>読書感想文</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>実習問題を通してワープロソフトのスキルアップを図る。</li> <li>今年読んだ本の感想を書く</li> </ul>
	中旬			
	下旬			
3月	上旬			
	中旬			
	下旬			

#### その他特記事項

- 作成した「母校への手紙」は、教員が小学校へ届ける。
- タイピングに関しては、毎回の授業において継続的に行う。

科目名	学年	単位数	分類
技術Ⅱ(パソコン)	2	1	必修

<b>授業目標</b> ①情報倫理, Windowsの応用操作を通して主体的判断力の育成 ②表計算ソフトを利用した情報処理能力や問題解決能力の育成
<b>授業内容・テーマ</b> 情報倫理の習得, ワードプロソフトの応用操作, 表計算ソフトの基本操作
<b>教科書・補助教材等</b> 独自プリント
<b>評価方法・基準</b> 課題や完成作品だけでなく授業への取り組み・姿勢を加味して評価する。
<b>受講にあたって留意すべき事(受講条件等)</b> リムーバブルディスクでの文書管理

### 学習計画

時期	単元	学習内容	学習活動の特徴・備考				
4月	情報倫理 ワードプロソフト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報倫理(コンピュータ犯罪, 個人情報保護, 危険性の理解)</li> <li>・「中等部新聞」作成, ワードプロソフトを使った文書作成の実践・応用(多量の写真データの挿入)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・独自プリントを使い, 情報倫理や情報セキュリティを学習する。</li> <li>・コンピュータ犯罪, 危険性について理解する。</li> <li>・個人情報保護について確認する。</li> </ul>				
				5月	ワードプロソフト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「母校への手紙」作成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ワードプロソフトを利用し, 作成する。</li> <li>・写真の挿入も行う。</li> </ul>
7月							
				8月			

9月	上旬	表計算ソフト	・カレンダーや時間割の作成	・エクセルを使って、カレンダーや時間割を作成する。
	中旬			
	下旬			
10月	上旬	ワープロソフト	・職業調べ学習 ・「職業の作文」作成	・職業について考える。 ・立志にあたり職業観の作文を作成する。
	中旬			
	下旬			
11月	上旬	ワープロソフト	・「立志の作文」作成	・国語の授業で、自ら作った立志の文章を使って文集にし、自己の生き方や将来について考える。
	中旬			
	下旬			
12月	上旬	ワープロソフト	・「立志の作文」作成	・国語の授業で、自ら作った立志の文章を使って文集にし、自己の生き方や将来について考える。
	中旬			
	下旬			
1月	上旬	ワープロソフト	・「スキー実習のしおり」作成	・ペイントとワープロソフトを利用してスキー実習のしおりを作成する
	中旬			
	下旬			
2月	上旬	iPad	・「復興新聞」作成	・グループ作業で、役割分担をしながら模造紙を使って「復興新聞」を作る。 ・iPadを使いながら、パソコン室以外の教室でも作業できるようにする。
	中旬			
	下旬			
3月	上旬	ワープロソフト インターネット	・次年度の「修学旅行」の事前学習	・神戸、奈良、京都のうち、神戸の事前学習を2年次に行っておく。
	中旬			
	下旬			

その他特記事項

- 作成した「母校への手紙」は、教員が小学校へ届ける。
- 情報倫理は折に触れ継続的に学習する。

科目名	学年	単位数	分類
家庭	2	1	必修

<b>授業目標</b> ・成長期である中学生の心身の健康や成長に食生活が重要な役割を果たすことを知り、食生活の自立と実践を身につける。
<b>授業内容・テーマ</b> ・わたしたちの生活の自立
<b>教科書・補助教材等</b> ・新しい技術・家庭 家庭分野 (東京書籍) ・技術・家庭資料ノート 家庭 (正進社)
<b>評価方法・基準</b> ①授業への興味・態度 ②実習への取り組み、提出 ③実生活への応用等 総合的に評価
<b>受講にあたって留意すべき事(受講条件等)</b> 調理実習時 (エプロン・三角巾) 実技実習 (裁縫用具)

### 学習計画

時期	単元	学習内容	学習活動の特徴・備考
4月			
上旬			
中旬		<ul style="list-style-type: none"> <li>食生活と栄養</li> <li>食生活の自立について</li> <li>食事の役割を考えよう</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>食事の役割を知り、毎日の食事の重要性を知る。</li> </ul>
下旬			
5月			
上旬			
中旬		<ul style="list-style-type: none"> <li>実技 (ティッシュペーパーカバー)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>布の特徴を知り、製作の手順を考える。</li> </ul>
6月	わたしたちの生活の自立	<ul style="list-style-type: none"> <li>家庭科室の使い方を学ぶ</li> <li>器具の使い方を学ぶ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>第1回 調理実習</li> <li>第2回 調理実習</li> </ul>
上旬			
中旬			
下旬			
7月			
上旬			
中旬			
下旬			
8月			
上旬			
中旬			
下旬			

9月	上旬	わたしたちの生活の自立	・健康によい食習慣を考えよう	・健康と食事との関わりを考える。	
	中旬				
	下旬				
10月	上旬		・栄養素の種類と働きを知ろう		・第3回 調理実習
	中旬				
	下旬				
11月	上旬		・食品と栄養素のかかわりを知ろう ・何をどのくらい食べたらよいのかを考えよう		・栄養素の働き水の働きを知る。 ・中学生に必要な栄養の特徴を知る。
	中旬				
	下旬				
12月	上旬		・デコレーションを学ぶ		・第4回 調理実習 (クリスマスケーキ作り)
	中旬				
	下旬				
1月	上旬	・何をどのくらい食べたらよいのかを考えよう	・栄養所要量について知る。 ・食品群別摂取量のめやすについて知る。		
	中旬				
	下旬				
2月	上旬	・バランスのとれた食生活	・1日分の献立を考え、計画的に食事することの大切さを知る ・和食のよさを見直し、自分の食事チェックができるようにする。		
	中旬				
	下旬				
3月	上旬	・和菓子を学ぶ	・第5回 調理実習		
	中旬				
	下旬				

その他特記事項

- 夏季休業中の課題により、生活への応用力を培う。
- 実習、実技を通し、作ることへの喜びを知る。



9月	上旬	わたしたちの生活の自立	<ul style="list-style-type: none"> <li>食品の選び方を考え、食事作りに挑戦できる力を培う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生鮮食料品、加工食品の特徴や食品の表示、食品添加物について知る。</li> </ul>
	中旬		<ul style="list-style-type: none"> <li>よりよい食生活をめざし、各食品の特徴を知る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各食品の特徴を知り、調理に生かす。</li> </ul>
	下旬		<ul style="list-style-type: none"> <li>より豊かな食生活について考える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>第2回 調理実習</li> </ul>
10月	上旬	わたしたちの生活の自立	<ul style="list-style-type: none"> <li>より豊かな食生活について考える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>バランスのとれた食生活について</li> </ul>
	中旬		<ul style="list-style-type: none"> <li>焼き物調理を学ぶ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>第3回 調理実習 (クリスマスケーキ作り)</li> </ul>
	下旬		<ul style="list-style-type: none"> <li>デコレーションを学ぶ</li> </ul>	
11月	上旬	わたしたちの生活と住まい		
	中旬		<ul style="list-style-type: none"> <li>住まいの働き、家族とのかかわりを考える。</li> <li>健康で快適な住まいについて</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>住まいの働き、重要性を知り快適に住むための知識を深める。</li> </ul>
	下旬		<ul style="list-style-type: none"> <li>和菓子を学ぶ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>第4回 調理実習</li> </ul>
12月	上旬	ともに生きるわたしたち	<ul style="list-style-type: none"> <li>わたしたちの成長と家族とのかかわりについて</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>どのように成長してきたのかを知る。</li> </ul>
	中旬			
	下旬			
1月	上旬	ともに生きるわたしたち		
	中旬			
	下旬			
2月	上旬	ともに生きるわたしたち		
	中旬			
	下旬			
3月	上旬	ともに生きるわたしたち		
	中旬			
	下旬			

その他特記事項

# 道徳 年間指導計画表

学期	月	行 事	1 年	2 年	3 年
		学年の重点目標	・日常の礼儀や生活規律をわきま え、自己を戒め、自立した生活を心 がける。集団への理解を深め事故の 役割と責任を自覚するとともに、他 者への思いやりの心を育てる。	・自主的、自律的態度を身につけ、 集団の中の自己を意識し、役割を積 極的にやり遂げる気持ちや真の友情 を求める心を育てる。また、差別や 偏見のないよりよい社会の実現に努 める。	・絶えず生きがいを持ち、目標の実 現に向け弛まず努力する意志を持 つ。広い視野に立ち、集団生活の向 上に努めるとともに、社会の一員と しての意識を持つとともに他者理解 に努める。
1 学期	4	始業式 入学式 校外学習	・道徳のオリエンテーション ・クラス開き ・教材「6 自分らしさ」 ・聖話	・道徳のオリエンテーション ・クラス開き ・教材「4 あいさつ」 ・聖話	・道徳のオリエンテーション ・クラス開き ・教材「美奈のプロフ」 ・聖話
	5	面談 宇河春季体育大会 修学旅行	・責任をもった誠実な行動 ・教材「1 キタジマくんからの メッセージ」 ・教材「メールでねむれないこども たち」	・節度と調和のある生活 ・役割を果たす ・教材「10 遠足で学んだこと」 ・教材「29 渡良瀬川の鉱毒」	・修学旅行について ・仲間とともに ・節度ある生活 ・教材「13 命見つめて」
	6	夏服着用 教育実習 校内主張コンクール 交通講話 避難訓練	・集団の中の自分 ・聖話 ・教材「14 合唱コンクール」	・集団の中の自分 ・聖話 ・教材「24 左手でつかんだ音 楽」 ・教材「26 なみだ」	・教材「11 早朝ドリブル」 ・教材「17 V6をめざして」 ・聖話
	7	防犯講話 夏季休業 合唱コンクール 宇河総合体育大会	・聖話 ・あいさつの大切さ ・教材「15 ちいちゃんのつめ」 ・夏季休業について	・聖話 ・教材「12 私は十四歳」 ・教材「22 みんなでとんだ！」 ・夏季休業について	・聖話 ・教材「23 心にしみこむ“言 葉”の力」 ・教材「18 埴生の宿」 ・夏季休業について
	8	薬物講話 夏季補習			
	9	文化祭 運動会 創立記念日 宇河新人体育大会	・集団の一員として ・聖話 ・同じ1人の人間として	・強い意志を持って ・聖話 ・運動会について	・聖話 ・運動会について
	10	冬服着用 教育実習 長距離走大会	・かけがえのない命 ・教材「4 花に寄せて」 ・生命の尊重 ・聖話 ・絵本「いのちをいただく」	・公平な心 ・差別のない公平な心 ・職場体験学習事前指導 ・聖話	・教材「27 卒業文集最後の二 行」 ・教材「9 ぼくにもこんな『よい ところ』がある」 ・聖話
2 学期	11	職場体験学習 聾学校交流会 感謝祭 進路・教育面談	・家族の思いやり ・感謝の気持ち ・教材「31 木箱の中のえんぴつ たち」 ・聖話	・生命の尊厳 ・教材「メールって…？友達っ て？」 ・勤労の尊さ ・教材「20 十一月」 ・聖話	・進路について考える ・教材「31『道程』との出会い」 ・聖話
	12	クリスマス礼拝 冬季休業	・崇高な生き方 ・教材「9 命を助けたい」 ・働く喜び	・礼儀の意義 ・真の友情 ・希望をもってやり抜く心	・教材「25 くちびるに歌を持って
	1	百人一首大会 生徒会立会演説会	・奉仕する心と社会福祉 ・郷土を大切に ・聖話 ・私たちの道徳 P48	・充実した生き方 ・教材「32 一人しかいない自 分」 ・聖話	・将来への希望と強い意志 ・教材「30 加山さんの願い」 ・聖話
3 学期	2	立志式 スキー実習	・真の友情 ・生涯を通じた友 ・聖話 ・私たちの道徳 P166	・感謝する心 ・社会奉仕から学んだこと ・聖話	・感謝と思いやりの心をもって ・高い理想を求めて生きる ・聖話
	3	卒業式 修了式	・理想の現実	・主体的に生きる ・教材「18 震災の中で」	・公德を大事にする心

## 特別教育活動 年間指導計画表

学期	月	行 事	1 年	2 年	3 年
1 学期	4	始業式・入学式 学力推移調査 学級懇談 生徒総会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学年集会(新生活に向けた学習・生活指導)</li> <li>・交通講和</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学年集会(学習指導・生活指導)</li> <li>・交通講話</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学年集会1(入試に向けた学習・生活指導)</li> <li>・学年集会2(修学旅行全体説明)</li> </ul>
	5	保護者面談 中間テスト 宇河春季大会 修学旅行(3年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・部活動激励会</li> <li>・避難訓練</li> <li>・中間テストに向けた学習指導</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・部活動激励会</li> <li>・避難訓練</li> <li>・中間テストに向けた学習指導</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・部活動激励会</li> <li>・避難訓練</li> <li>・学年集会(修学旅行事前指導)</li> <li>・中間テストに向けた学習指導</li> </ul>
	6	県春季体育大会 実力テスト① 校内主張コンクール 期末テスト 宿泊体験学習(2年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活実態アンケート</li> <li>・校内主張コンクール代表選考</li> <li>・実力テストや期末テストに向けた学習指導</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活実態アンケート</li> <li>・校内主張コンクール代表選考</li> <li>・実力テストや期末テストに向けた学習指導</li> <li>・学年集会(宿泊事前指導)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活実態アンケート</li> <li>・校内主張コンクール代表選考</li> <li>・実力テストや期末テストに向けた学習指導</li> </ul>
	7	合唱コンクール 宇河総合体育大会 県総合体育大会 夏季休業・登校日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学年集会(宿泊事前指導)</li> <li>・部活動激励会</li> <li>・防犯講話</li> <li>・合唱コンクール事前指導</li> <li>・学年集会1(宿泊体験学習全体説明)</li> <li>・学年集会2(夏季休業事前指導)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・部活動激励会</li> <li>・防犯講話</li> <li>・合唱コンクール事前指導</li> <li>・学年集会1(宿泊体験学習全体説明)</li> <li>・学年集会2(夏季休業事前指導)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・部活動激励会</li> <li>・学年集会(入試に向けた学習・生活指導)</li> <li>・防犯講話</li> <li>・合唱コンクール事前指導</li> <li>・学年集会2(夏季休業事前指導)</li> </ul>
2 学期	8	夏期補習 宿泊体験学習(1年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2学期に向けた学習指導</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2学期に向けた学習指導</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2学期に向けた学習・進路指導</li> </ul>
	9	運動会 文化祭 実力テスト② 創立記念日 宇河新人体育大会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学年集会(生活指導)</li> <li>・運動会事前指導</li> <li>・部活動激励会</li> <li>・実力テストに向けた学習指導</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学年集会(生活指導)</li> <li>・運動会事前指導</li> <li>・部活動激励会</li> <li>・実力テストに向けた学習指導</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学年集会(入試に向けた学習・生活指導)</li> <li>・運動会事前指導</li> <li>・部活動激励会</li> <li>・実力テストに向けた学習指導</li> </ul>
	10	県新人体育大会 2学期中間テスト 長距離走大会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学年集会(学習・生活指導)</li> <li>・生活実態アンケート</li> <li>・中間試験に向けた学習指導</li> <li>・長距離走大会事前指導</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学年集会(学習・生活指導)</li> <li>・生活実態アンケート</li> <li>・中間試験に向けた学習指導</li> <li>・長距離走大会事前指導</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学年集会(進路指導)</li> <li>・学年集会(入試に向けた学習・生活指導)</li> <li>・生活実態アンケート</li> <li>・中間試験に向けた学習指導</li> <li>・長距離走大会事前指導</li> </ul>
	11	職場体験学習(2年) 実力テスト③ 感謝祭 教育進路相談	<ul style="list-style-type: none"> <li>・進路指導</li> <li>・生徒会選挙事前指導</li> <li>・感謝祭事前指導</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・進路指導</li> <li>・生徒会選挙事前指導</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・進路指導</li> <li>・英進トライアル</li> <li>・生徒会選挙事前指導</li> </ul>
	12	2学期期末試験 クリスマス礼拝 冬季休業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学年集会(学習・生活指導)</li> <li>・読書指導「読み聞かせ」</li> <li>・期末試験に向けた学習指導</li> <li>・学年集会2(冬季休業事前指導)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学年集会(学習・生活指導)</li> <li>・期末試験に向けた学習指導</li> <li>・学年集会2(冬季休業事前指導)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学年集会(入試に向けた学習・生活指導)</li> <li>・期末試験に向けた学習指導</li> <li>・学年集会2(冬季休業事前指導)</li> </ul>
3 学期	1	作新校入学試験 百人一首かるた大会 進路面談(3年) 生徒会選挙	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学年集会1(学習・生活指導)</li> <li>・学年集会2(スキー実習全体説明)</li> <li>・生活実態アンケート</li> <li>・選挙に向けた事前指導</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学年集会1(学習・生活指導)</li> <li>・学年集会2(スキー実習全体説明)</li> <li>・生活実態アンケート</li> <li>・立志作文クラス内選考</li> <li>・選挙に向けた事前指導</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学年集会(入試に向けた学習・生活指導)</li> <li>・受験指導(作新高入試)</li> <li>・生活実態アンケート</li> <li>・作新高入試事後指導</li> <li>・選挙に向けた事前指導</li> </ul>
	2	立志式(2年) 学年末試験 スキー実習 実力テスト④(3年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学年末試験に向けた学習指導</li> <li>・学年集会(スキー実習事前指導)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学年末試験に向けた学習指導</li> <li>・学年集会(スキー実習事前指導)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学年末試験に向けた学習指導</li> <li>・受検指導(県立高入試)</li> <li>・作新高進学者特別授業</li> </ul>
	3	実力テスト④(1・2年) 卒業式 修了式 春季休業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全体指導(卒業式事前指導)</li> <li>・学年集会(進級に向けて学習・生活指導)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全体指導(卒業式事前指導)</li> <li>・学年集会(進級に向けて学習・生活指導)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全体指導(卒業式事前指導)</li> </ul>

科目名	学年	単位数	分類
総合的な学習の時間 (国際理解)	1	1	必修

<b>授業目標</b> 外国語を通じて、言語や文化に対する理解を深め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成し、聞くことや話すことなどの実践的コミュニケーション能力の基礎を養う。
<b>授業内容・テーマ</b> 英語のListening・Speakingに慣れ親しみ、音声の特徴をとらえ、正しく聞き取り発音することができるような活動を行う。
<b>教科書・補助教材等</b> Talk and Talk Book 1 (正進社)      NEW CROWN 1 (三省堂)
<b>評価方法・基準</b>  日常の授業態度・小テスト・課題の提出・Speaking Test等で総合的に評価する。
<b>受講にあたって留意すべき事(受講条件等)</b> 特になし

### 学習計画

時期	単元	学習内容	学習活動の特徴・備考
4月	Lesson 1・2・3	<ul style="list-style-type: none"> <li>あいさつ</li> <li>アルファベット</li> <li>フォニックス</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>英語の発音とつづりに慣れる。</li> </ul>
5月	Lesson 5・6 Word and Word (2)	<ul style="list-style-type: none"> <li>人の紹介</li> <li>代名詞</li> <li>形容詞</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分や他人の紹介を通して、人称や代名詞を意識する。</li> </ul>
6月	Lesson 7・8	<ul style="list-style-type: none"> <li>数字</li> <li>月の名前、季節</li> <li>be動詞</li> <li>疑問文と否定文</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>英語の語順に慣れる。</li> </ul>
7月	Lesson 9・10 Lesson 16・17	<ul style="list-style-type: none"> <li>疑問詞what</li> <li>名詞の複数形</li> <li>一般動詞</li> <li>these, those</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>疑問詞が使えるようになる。</li> <li>名詞の単数形と複数形を理解する。</li> </ul>
8月			

9月	上旬	Lesson 14・15 Lesson 18・19	・ 3人称単数現在	・ 3人称単数現在について理解する。
	中旬			
	下旬			
10月	上旬	Lesson 34	・ 頻度を表す副詞	・ 一般動詞と副詞を組み合わせて、典型的な1日の生活について表現する。
	中旬			
	下旬			
11月	上旬	Lesson 14・15・33	・ 疑問詞 who, whose, where, whenなど	・ 疑問詞を使って、必要な情報を得ることができる。
	中旬			
	下旬			
12月	上旬	Lesson 22・23 Conversation Test	・ 命令文 ・ 所有格 ・ 所有代名詞	・ 命令文を使って指示をしたり、相手を誘って活動することができる。
	中旬			
	下旬			
1月	上旬	Lesson 28・29 Lesson 40	・ 現在進行形 ・ How much ~?	・ 現在形と現在進行形の違いを理解し、使い分けることができる。 ・ 買い物に必要な表現を使うことができる。
	中旬			
	下旬			
2月	上旬	Lesson 32 Lesson 26・42・43	・ 助動詞can ・ What + 名詞 (What time ~?) ・ 動詞の過去形	・ 助動詞を使って、表現をより豊かにする。 ・ 時間に関する表現を使えるようになる。 ・ 過去に経験したことが表現できる。
	中旬			
	下旬			
3月	上旬	Lesson 44	・ Self-introduction	・ 学習した表現を使用して、相手に自分のことを伝えることができる。
	中旬			
	下旬			

その他特記事項

--

科目名	学年	単位数	分類
総合的な学習の時間 (国際理解)	2	1	必修

<b>授業目標</b> ・発展的な英会話を学び、積極的なスピーキングやリスニングの活動から英語で発信できる力を養う。
<b>授業内容・テーマ</b> Team Teachingならではの言語活動を中心とした授業を展開し、特に英語（5単位）の授業との連携を図る。
<b>教科書・補助教材等</b> Talk and Talk Book 2（正進社）      NEW CROWN 2（三省堂）
<b>評価方法・基準</b> 日常の授業態度・小テスト・課題の提出・Speaking Test等で総合的に評価する。
<b>受講にあたって留意すべき事(受講条件等)</b> 特になし

### 学習計画

時期	単元	学習内容	学習活動の特徴・備考
4月	Classroom English Lesson 2	<ul style="list-style-type: none"> <li>教室で使う英語</li> <li>Interview Game</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業に必要な表現を身につける。</li> <li>日常生活に必要な表現を身につける。</li> </ul>
5月	Lesson 1・3・4	<ul style="list-style-type: none"> <li>過去形（一般動詞）</li> <li>英文日記</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>過去形（規則動詞・不規則動詞）を使えるようになる。</li> </ul>
6月	Lesson 5・6 Lesson 8・9	<ul style="list-style-type: none"> <li>過去形（be動詞）</li> <li>過去進行形</li> <li>探偵ゲーム</li> <li>未来形（will / be going to）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>be動詞の過去形を過去進行形に発展させる。</li> <li>未来の表現を覚える。</li> </ul>
7月	Lesson 16 Lesson 12・13	<ul style="list-style-type: none"> <li>You look happy.</li> <li>天気予報</li> <li>There is～ There are～</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>look + 形容詞の文型に慣れる。</li> <li>習得した英文で、自分の住む街について表現してみる。</li> </ul>
8月			

9月	上旬 中旬 下旬	Lesson 23	<ul style="list-style-type: none"> <li>不定詞(副詞用法①)</li> <li>接続詞when</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>体の不調を伝える表現を学ぶ。</li> </ul>
10月	上旬 中旬 下旬	Lesson 24・25 Lesson 36・37・38	<ul style="list-style-type: none"> <li>不定詞(副詞用法②)・形容詞用法・名詞用法</li> <li>助動詞 must / mustn't / have to / should</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>不定詞を用いて、日常生活の場面について表現できるようになる。</li> <li>ビンゴゲームを通して、助動詞を活用する。</li> </ul>
11月	上旬 中旬 下旬	Lesson 34・35 Lesson 29 Lesson 27	<ul style="list-style-type: none"> <li>Shall I ~?</li> <li>Shall we ~?</li> <li>接続詞if・that</li> <li>接続詞before</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>相手に提案したり、誘う表現を学ぶ。</li> <li>接続詞を用いて、やや複雑な英文を作れるようにする。</li> </ul>
12月	上旬 中旬 下旬	Lesson 43 Conversation Test	<ul style="list-style-type: none"> <li>Asking the way</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地図を見ながら、道案内ができるようになる。</li> </ul>
1月	上旬 中旬 下旬	Lesson 49・50・51・52	<ul style="list-style-type: none"> <li>比較級 最上級</li> <li>more / the most</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>~er ~est の形に慣れる。</li> <li>more / the most がつく形容詞や副詞に慣れる。</li> </ul>
2月	上旬 中旬 下旬	Lesson 54・55	<ul style="list-style-type: none"> <li>as ~as</li> <li>クイズ</li> <li>すごろく</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>同等表現を覚える。</li> <li>クイズやすごろくを通して、比較級や最上級の復習をする。</li> </ul>
3月	上旬 中旬 下旬	総復習	<ul style="list-style-type: none"> <li>既習事項の復習</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ゲームを通して、既習事項を確認する。</li> </ul>

その他特記事項

科目名	学年	単位数	分類
総合的な学習の時間 (情報処理)	3	1	必修

<b>授業目標</b> ①ワープロソフトのさまざまな機能を使ってみよう ②プレゼンテーションソフトを利用した研究発表能力の育成
<b>授業内容・テーマ</b> ワープロソフトの応用操作, プレゼンテーションソフトの基本操作
<b>教科書・補助教材等</b> 独自プリント
<b>評価方法・基準</b> 課題や完成作品だけでなく授業への取り組み・姿勢を加味して評価する。
<b>受講にあたって留意すべき事(受講条件等)</b> リムーバブルディスクでの文書管理

### 学習計画

時期	単元	学習内容	学習活動の特徴・備考
4月	情報倫理 ワープロソフト インターネット	<ul style="list-style-type: none"> <li>情報倫理(人権保障)の理解</li> <li>「修学旅行の調べ学習」作成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>独自プリントを使い、人権保障の観点から情報倫理について学習する。知的所有権(著作権・肖像権)についても具体的に学習する。</li> <li>インターネットでの修学旅行で訪ねる史跡・学習先などを調べ、調査内容をまとめる。</li> </ul>
5月	ワープロソフト	<ul style="list-style-type: none"> <li>「母校への手紙」「中等部新聞」作成</li> <li>ワープロソフトを使った文書作成の実践・応用(写真の挿入)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ワープロソフトを利用し、作成する。</li> </ul>
6月	インターネット	<ul style="list-style-type: none"> <li>「修学旅行の調べ学習」および旅行から帰校後「報告書」を作成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>実際の修学旅行で学んだ内容を加味し、発表する。</li> <li>情報収集から課題作成・発表までの流れを理解する。</li> </ul>
7月			
8月			

9月	上旬	表計算ソフト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エクセルの関数などを覚え、簡単な表計算を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・合計、平均、順位など日常生活でも使用するような関数を覚える。</li> </ul>
	中旬			
	下旬			
10月	上旬			
	中旬			
	下旬			
11月	上旬	ワープロソフト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ワープロの速度競争や通信文作成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本語ワープロ検定協会の3級検定問題を使い、計測しながら競争する。</li> </ul>
	中旬			
	下旬			
12月	上旬			
	中旬			
	下旬			
1月	上旬			
	中旬			
	下旬			
2月	上旬	プレゼンテーションソフト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プレゼンテーションソフトの基本操作、相互評価</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プレゼンソフトを使って、時事問題などをプレゼンテーションする。</li> <li>・情報の集め方、調べ方、まとめ方、報告や発表・討論の仕方などの学び方やものの考え方を身につける。</li> </ul>
	中旬			
	下旬			
3月	上旬			
	中旬			
	下旬			

#### その他特記事項

- 作成した「母校への手紙」は、教員が小学校へ届ける。
- 「修学旅行の調べ学習」作成の際は、知的所有権に留意する。
- HPやパワーポイントは、クラスで作品の投票を行う。
- 総合的な学習の時間は、情報基礎（読書）1と情報処理（パソコン）1とに分かれる。















































































































































































































































































































































































